専門基礎分野

【 人体の構造と機能 】

		対象学年•時期	1年次•前期
授業科目	解剖生理学 I (人体の構造・生命維持機能・生殖器) : 人体の構造とは・細胞・組織・内部環境の恒常性	単位数	1
		時間数	30
		講義時間	4
講師名	医師	テスト時間	試験別
学習目標	1. 身体の構造と機能を理解する。 授業計画 ・ 内容		授業方法
1回	1. 形からみた人体		講義
	体表から触知する人体の構造、人体の構造と区分、人 2.素材からみた人体 細胞と組織、細胞の構造、遺伝子と遺伝情報、組織・		
2回	1. 機能からみた人体生命の維持、体液と電解質、体液の酸塩基平衡、内部シス	部環境とホメオスタ	
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門基礎 解剖生理学 人体の構造と	機能①(医学書院)	
参考文献			

		対象学年•時期	1年次•前期
授業科目	解剖生理学 I (人体の構造・生命維持機能・生殖器)	単位数	1
	: 呼吸の解剖生理	時間数	30
		講義時間	9
講師名	医師	テスト時間	1(45 分)
		7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	
学習目標	1. 呼吸器系の解剖生理について理解する		
口	授業計画 • 内容		授業方法
1回	1. 呼吸器の構造		
	1)上気道(鼻・咽頭・喉頭・発生と構音)		講義
	2)下気道と肺(気管・気管支・肺)		
	3)胸膜•縦隔		
2 回	2. 呼吸のはたらき		
	1)内呼吸と外呼吸		
	2)呼吸器と呼吸運動		
	3) 呼吸気量(肺気量)		
3 回	4)ガス交換とガスの運搬		
	5)肺の循環と血流		
	6) 呼吸運動の調節		
4 回	7) 呼吸器系の病態生理		
5 回	まとめ		-
評価方法	筆記試験		
ニナッ	で休式器必乗品 古田甘神 畑如山山四坐 Ⅰ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	₩₩AK① (巨쓰+™)	
テキスト	系統看護学講座 専門基礎 解剖生理学 人体の構造と	機能U(医子書院)	
参考文献			

		対象学年•時期	1年次•前期
授業科目	解剖生理学 I (人体の構造・生命維持機能・生殖器) :生命の発生と生殖器の解剖生理	単位数	1
		時間数	30
		講義時間	4
講師名	医師	テスト時間	試験別
学習目標	1. 生殖器の構造と機能を学び、生殖・発生と老化のしくみ	yを理解する。	
П	授業計画 ・ 内容		授業方法
1回	1. 生殖・発生と老化のしくみ 1) 男性生殖器 2) 女性生殖器		講義
2 回	 生殖・発生と老化のしくみ 1)受精と胎児の発生 2)成長と老化 		講義
評価方法	筆記試験		
計៕力法	事 心 心 		
テキスト	系統看護学講座 専門基礎 解剖生理学 人体の構造と	機能①(医学書院)	
参考文献			

独立行政法人国立病院機構高崎総合医療センター附属高崎看護学校

		対象学年·時期	1年次•前期
授業科目	解剖生理学 I (人体の構造・生命維持機能・生殖器) :血液・血液の循環	単位数	1
		時間数	30
-11.1-4.1		講義時間	4
講師名	医師	テスト時間	試験別
学習目標	1. 血液の解剖生理について理解する。		
口	授業計画 ・ 内容		授業方法
1 回	血液のはたらき 1)血液の組成と機能 2)赤血球 3)白血球 4)血小板		講義
2回	血液のはたらき 5) 血漿タンパクと赤血球沈降速度 6) 血液の凝固と繊維素溶解 7) 血液型		講義
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門基礎 解剖生理学 人体の構造と機	後能①(医学書院)	
参考文献			

			1
		対象学年・時期	1年次•前期
授業科目	:循環器系の構造・血圧・リンパ等	単位数	1
		時間数	30
講師名	医師 医師	講義時間	8
마꾸다나스	र्गात रूप	テスト時間	試験別
学習目標	1. 循環器系の解剖生理について理解する。		
口	授業計画 ・ 内容		授業方法
1回	1. 循環器系の構成・構造		講義
	心臓の構造		
	1)心臓の位置と外形		
	2)心臓の4つの部屋と4つの弁・心臓壁		
	3)心臓の血管と神経		
2 回	2. 心機能、末梢循環系の構造		1
	心臓の拍出機能		
	1)心臓の拍動		
	2)心電図		
	3)心臓の収縮		
	末梢循環系の構造		
	1)血管の構造		
	2)肺循環の血管		
	3) 体循環の動脈		
	4)体循環の静脈		
3 回	3. 血液循環の調節		-
	1) 血圧		
	2)血液の循環		
	3) 血圧・血流量の調節		
4 回	4. 循環・リンパと病態生理		1
	1)微小循環		
	2)リンパ管の構造		
	3)リンパの循環		
評価方法	筆記試験		1
テキスト	系統看護学講座 専門基礎 解剖生理学 人体の構造と機能	①(医学書院)	
参考文献			

	解剖生理学Ⅱ(消化器・内分泌・排泄・皮膚系) :消化器と吸収	対象学年•時期	1年次•前期
授業科目		単位数	1
	,	時間数	30
講師名	所名 医師	講義時間	14
니카마마스티	\triansland \tria	テスト時間	試験別
学習目標	1. 消化器系の解剖生理について理解する。		
口	授業計画 · 内容		授業方法
1回	1. 口・咽頭・食道の構造と機能		講義
	1)口の機能と構造		
	2) 咽頭と食道の構造と機能		
2 回	2. 腹部消化管の機能と構造・・その1]
	1)胃の構造と機能		
3回	腹部消化管の機能と構造・・その2		1
	1) 胃の機能		
	(1)胃の構造 (2)胃の機能		
	2) 小腸の機能		
	(1)小腸の構造 (2)小腸の機能		
4回	腹部消化管の機能と構造・・その3		1
	1) 栄養素の消化と吸収		
	2) 大腸の構造		
5回	腹部消化管の機能と構造・・その4		
	1) 大腸の機能		
	2) 膵臓・肝臓構造と機能		
6回	3. 膵臓・肝臓・胆嚢の機能と構造		
	1) 肝臓と胆嚢の機能		
	2) 腹膜		
	(1) 腹膜 (2) 胃の周囲の間膜		
7回	まとめ		
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門基礎 解剖生理学 人体の構造	た機能①(医学書院	E)
参考文献			

		対象学年•時期	1年次·前期
授業科目	解剖生理学Ⅱ(消化器·内分泌·排泄·皮膚系) : 内分泌·代謝,腎泌尿器·体液調整	単位数	
1文未行口		時間数	30
		1 111	
講師名	医師	講義時間	15
		テスト時間	1(45 分)
学習目標	1. 内分泌・代謝, 腎泌尿器系の解剖生理について	理解する。	
口	授業計画•内容		授業方法
1回	1. 内臓機能の調節		講義
	1)自律神経による調節 (1)自律神経の機能 (2))自律神経の構造	
	2) 内分泌系よる調節		
	(1)内分泌とホルモン (2)ホルモンの科学構造	造と作用機序	
2回	1. 内臓機能の調節		
	1)全身の内分泌腺と内分泌細胞		
	(1)視床下部-下垂体系 (2)甲状腺途上飛翔	体	
	(3)膵臓 (4)副腎 (5)性腺		
3回	1. 内臓機能の調節		
	1)ホルモン分泌の調節、		
	(1)神経性調節 (2)自己調節		
	(3)促進・抑制ホルモンによる調節 (4)正・負の	フィードバック	
	2. 体液の調節と尿の生成		
	1)腎臓の構造と機能		
	(1)腎臓・糸球体・尿細管の構造と (2)尿生成の)メカニズム	
4回	2. 体液の調節と尿の生成		
	1)排尿路、体液の調節 (1)排尿路の構造		
	(2)水の出納 (3)脱水 (4)電解質の異常 (5)面	竣塩基平衡	
5回	3. 身体機能の防御と適応		
	1)皮膚の構造と機能、		
	(1)皮膚の組織構造 (2)皮膚の付属器 (3)皮膚	の機能	
	2)生体の防御機構 (1)非特異的防御機構		
	(2)特異的防御機構-免疫 (3)生態防御の関	連臓器	
6回	4. 身体機能の防御と適応		
	1)代謝と運動、2)体温とその調節		
7回	ゼミナール		
8回(45分)	DVD 供覧		DVD視聴
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門基礎 解剖生理学 人体の構造		—— ——— 宅)
参考文献			

	T	T	
	 解剖生理学Ⅲ(脳神経·感覚器·運動)	対象学年•時期	1年次•前期
授業科目	:脳神経・感覚器	単位数	1
	74 77 12 12 12 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14	時間数	30
講師名	医師	講義時間	19
마마마시	hh	テスト時間	1(45 分)
学習目標	1. 脳神経系、感覚器の解剖生理について理解する	00	
口	授業計画 ・ 内容		授業方法
1回	神経系の構造と機能		講義
	1)神経細胞と支持細胞 2)ニューロンでの興奮の伝	5導	
	3)シナプスでの興奮の伝達 4)神経系の構造		
2回	脊髄と脳		
	1) 脊髄の構造と機能 2) 脳の構造と機能		
3回	脊髄神経と脳神経		
	1) 脊髄神経の構造と機能 2) 脳神経脳構造と機能	Ì	
4回	脳の高次機能		
	運動機能と下行伝導路		
	感覚機能と上行伝導路		
5回	疼痛		
	1)痛みの分類 2)疼痛の発生機序		
	眼の構造と視覚		
	1)眼球の構造 2)眼球付属器		
6回	耳の構造と聴覚。平行感覚		
7回	味覚と嗅覚		_
	脳の高次機能		
	1)記憶 2)内臓調節機能 3)中枢神経系の障害		
8回	脳の高次機能		1
	1)本能行動と情動行動 2)脳波と睡眠		
9回	まとめ①		
10 回(45 分)	まとめ②		
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門基礎 解剖生理学 人体の構造	造と機能①(医学書院	E)
参考文献			

		対象学年•時期	1年次•前期
授業科目	解剖生理学Ⅲ(脳神経·感覚器·運動)	単位数	1
	:運動器	時間数	30
		講義時間	10
講師名	医師	テスト時間	試験別
学習目標	1. 骨筋系(運動器系)の解剖生理について理解する	స్.	
口	授業計画 ・ 内容		授業方法
1回	からだの支持と運動 1. 骨格とはどのようなものか 1)体幹 2)体肢 3)骨の形態と構造 4)骨の組織と	組成	講義
2 回	2. 体幹の骨格と筋1) 脊椎 2) 胸郭 3) 浅背部の筋 4) 胸部の筋 5) 深6) 横隔膜	部の筋	
3 回	3. 上肢の骨格と筋 1)上肢帯の骨格と筋 2)上肢の骨格 3)肩関節と	肩甲骨の運動	
4 回	下腿の骨格と筋 1)骨盤 2)寛骨 3)大腿骨 4)膝関節 5)脛骨 6)腓骨 7)足根骨 8)趾骨 9)骨盤内の筋 10)骨盤外の筋 11)大腿・下腿の筋 12)股関節の運動		
5 回	4. 頭頸部の骨格と筋 5. 筋の収縮 1) 骨格筋の収縮と特性 2) 不随意筋の収縮		
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門基礎 解剖生理学 人体の構造	もと機能①(医学書院	E)
参考文献			

【 疾病の成り立ちと回復の促進 】

		島崎総合医療センター附	
		対象学年•時期	1年次•後期
授業科目	疾病と治療(総論):疾病の成り立ち	単位数	1
		時間数	30
講師名	医師	講義時間	15
神 即石	区則	テスト時間	1(45分)
学習目標	1. 健康から疾病に至る変化の過程を日常生活との関連 2. さまざまな疾病がもたらす身体内部の変化を理解す		
口	授業計画 ・ 内容		授業方法
1 回	1. 病理学で学ぶこと 1)病気の原因 ①内因 ②外因 ③公害病・医原病(薬害)・職業が 2. 先天異常と遺伝子異常 1)遺伝の生物学 2)先天異常 3)遺伝子の異常と势 4)先天異常・遺伝子異常の診断と治療		講義
2 回	3. 細胞・組織の障害と修復 1)細胞の損傷と適応 ①細胞の適応現象(萎縮 肥大と過形成) ②細胞の死(壊死 アポトーシス) ③細胞と細胞の変性2)組織の修復と 創傷治癒 ①組織の再生 ②肉芽組織と瘢痕組織 ③一次治癒と二次治癒 ④創傷治癒に影響する因子		講義
3 回	4. 代謝障害 1)脂質代謝障害 2)タンパク質代謝障害 3)糖尿病 4)その他の代謝障害		講義
4 回	5. 循環障害 1) 浮腫 2) 充血とうっ血 3) 出血 4) 血栓症 5) 塞栓症 6) 虚血と梗塞(壊疽) 7) 側副循環による障害 8) ショック 9) 高血圧症 10) 播種性血管内凝固症候群(DIC)		講義
5 回	6. 炎症と免疫、移植と再生医療 1) 炎症とその分類 2) 免疫と免疫不全 3) アレルギーと自己免疫疾患 4) 移植と再生医療		講義
6 回	7. 感染症 1) 感染と宿主の防御機構 2) 主な病原体と感染症 3) 感染症の治療と予防 ①抗菌薬と薬剤耐性菌 ②院内感染 ③感染症法と検疫 ④予防接種8. 老化と死 1) 個体の老化と老年症候群 2) 加齢に伴う諸臓器の変化 3) 個体の死と終末期医療		講義
7 回	9. 腫瘍 1)腫瘍の定義と分類 2)悪性腫瘍の広がりと影響 3)腫瘍の発生病理 4)腫瘍の診断と治療 5)腫瘍の統計		講義
8 回	まとめ		講義
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門基礎 病理学 疾病の成り立ちと	ご回復の促進① (医学:	書院)
参考文献			

	祝立行政法人国立納院機構	対象学年•時期	1年次•後期
授業科目	疾病と治療(総論):麻酔・術前・術後管理	単位数	1
5 27 77 7 7 7		時間数	30
		講義時間	6
講師名	医師	テスト時間	試験別
学習目標	1. 様々な機能障害を治療するときに共通する外科的 理解する。	療法と麻酔について	运类士 汁
回	授業計画・内容		授業方法
1 回	1. 外科患者の病態の基礎 1)「外科患者」のアセスメント 2)身体侵襲と生体の	反応	講義
2 回	 2. 外科的治療を支える分野 1)麻酔法 (1)全身麻酔 (2)局所麻酔 2)術前の管理 		講義
3 回	3)呼吸管理(酸素療法と機械的人工換気) 4)体液・栄養管理(輸液法 周手術期の輸液管理) 5)術後の管理 6)緩和医療(手術後の疼痛緩和)		講義
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論(医学書院)		
参考文献	系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論(医学書際系統看護学講座 専門 I 臨床看護総論 基礎看護等		

	独 工 行 政 法 人 国 工 納 阮 機 博 市	可門 心口 区派 こン ノ	門衙同門有唆予仪
授業科目	疾病と治療(総論): 放射線診断	対象学年・時 期	1年次・後期
汉来行口	次州(11月)东(心叫),从为1/水中间	単位数	1
		時間数	30
講師名	 	講義時間	2
中中山小口	마마스마	テスト時間	試験別
学習目標	1. 様々な機能障害の放射線診断を理解する。		
口	授業計画・内容		授業方法
1回	 放射線医学のなりたちと意義 1)医療における放射線医学の役割 2)放射線医学の歴史 2. 画像診断 1)画像診断と看護 		講義
	2) X線診断		
	3) CT		
	4) MR I		
	5)超音波検査		
	6)核医学検査		
	7)IVR・血管造影		
評価方法	筆記試験		1
テキスト	系統看護学講座 別巻 臨床放射線医学(医学書院	完)	
参考文献	系統看護学講座 専門 I 臨床看護総論 基礎看護学	学④(医学書院)	

	独立行政伝入国立/的成城博品	11時 10日 区が こ~ /	門馬同門有慶子仪
		対象学年・時 期	1年次・後期
授業科目	疾病と治療(総論): 放射線治療	単位数	1
		時間数	30
		講義時間	2
講師名	医師	テスト時間	試験別
学習目標	1. がん放射線治療とその看護について理解する。 授業計画・内容	,	授業方法
1回	1. 放射線治療総論		講義
	①放射線治療の原理 ②放射線治療の基礎 ③正常組織の有害反応と耐容線量 ④治療可能 ⑤放射線治療の特徴と目的 ⑥照射法の種類(外部照射 小腺源治療 内部 2.放射線治療各論		
評価方法	筆記試験 系統看護学講座 別巻 臨床放射線医学(医学書)	院)	
参考文献	系統看護学講座 専門 I 臨床看護総論 基礎看護党		

	独	141.41.11.11 E.M 1 7	門周問冊 日段 1 区
		対象学年•時期	1年次•後期
授業科目	疾病と治療(総論):緩和医療	単位数	1
		時間数	30
講師名		講義時間	4
中山山口	[도메·	テスト時間	試験別
学習目標	1. 緩和医療を理解する。		
回	授業計画 ・ 内容		授業方法
1回	 緩和医療学と緩和ケア 緩和医療学 緩和ケアの基本的考え方と対象 緩和医療が目ざすもの 全人的苦痛の理解 チーム医療の意義 家族のケア 		講義
2回	3. 全人的苦痛の緩和 1) 身体的苦痛の緩和 (1) 疼痛症状とその病態 (2) 疼痛の緩和 (3) オピオイドの使用法 (4) オピオイド使用時の問題点と対応 (5) 疼痛以外の症状への対応 2) 精神的苦痛の緩和 3) 社会的苦痛の緩和 4) スピリチュアルペインの緩和 5) 苦痛緩和のための鎮静		
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門 I 臨床看護総論 基礎看護学	学④(医学書院)	
参考文献			

		1 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	们将同语有限了区
	│ │ 疾病と治療 I (中枢神経・感覚機能障害と治療)	対象学年•時期	1年次•後期
授業科目	:眼	単位数	1
	• нд	時間数	30
講師名	医師	講義時間	4
研刊/口	区即	テスト時間	試験別
学習目標	1. 感覚器(眼)機能の障害とその検査・治療について理	里解する。	
口	授業計画 ・ 内容		授業方法
2回	1. 症状とその病態生理 1) 視機能に関連した症状 2) 視機能に関連しない症状 2. 疾患の理解 1) 機能の障害 ①屈折の異常 ②調節の異常 ③色覚の異常 ④引 ⑤眼位・眼球運動の異常 2) 部位別の疾患 ①眼瞼の疾患 ②結膜の疾患 ③涙器の疾患 ④気 ⑥ ブドウ膜の疾患 ⑦網膜・硝子体 ⑧ 水晶体の疾患 ⑨緑内障 ⑩眼球・眼窩の疾患 ⑪視神経・視路の疾患 3) 外傷 3. 検査と治療 1) 検査	角膜の疾患	講義
	①視力検査 ②屈折検査 ③開瞼法 ④眼瞼反転流 ⑤細隙灯顕微鏡検査 ⑥眼底検査 ⑦眼底画像検 ⑨隅角検査 ⑩瞳孔検査 ⑪眼球突出検査 ⑫涙 ⑬視野検査 ⑭色覚検査 ⑮調整力検査 ⑯眼位こ ⑰眼球運動・幅湊・複視の検査 ⑱両眼視機能検査 ⑳超音波検査 ㉑放射線診断 2)治療 ①点眼法 ②洗眼法 ③眼帯 ④注射 ⑤涙管ブジ ⑦冷凍凝固 ⑧屈折矯正 ⑨視能強制 ⑪義眼 ⑪	を査 ⑧眼圧検査 液分泌検査 検査 査 ⑩ERG 検査 ニ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
評価方法	筆記試験		,
テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ 眼 成人看護学⑬(医学書阪	完)	
参考文献			

	独立行政法人国立病院機構		1
	│ │ 疾病と治療 I (中枢神経・感覚機能障害と治療)	対象学年·時期	1年次・後期
授業科目	:脳神経内科	単位数	1
	- APP 1 1 (July 1 1 1	時間数	30
講師名	医師	講義時間	8
中中山石	ин	テスト時間	試験別
学習目標	1. 中枢神経機能の障害とその治療について理解する。	0	
口	授業計画 ・ 内容		授業方法
1回	1. 疾患の理解		講義
	1)中枢神経系の疾患		
	②脳脊髄液の異常(水頭症)		
	2) 脊髄疾患		
2 回	3) 末梢神経障害		講義
	①多発性ニューロパチー(多発性神経炎)		111.02
	②おもな多発性ニューロパチー		
	(糖尿病性ニューロパチー ギランバレー症候群	CIDP)	
	③単神経障害(手根管症候群)	ŕ	
	4) 筋•神経筋接合部疾患		
	①筋ジストロフィー ②筋炎 ③重症筋無力症		
3 回	5)脱髓•変性疾患		講義
	①脱髄疾患(多発性硬化症)		
	②脳・神経の変性疾患		
	(パーキンソン病 脊髄小脳変性症 筋萎縮性側類	索硬化症)	
	6)脳・神経系の感染症		
	①髄膜炎 ②脳炎		
	③その他の神経系感染症(クロイツフェルトーヤコブ	· 病)	
	7) 中毒(一酸化炭素中毒)		
4 回	8) てんかん		講義
	9) 認知症		
	①認知症を呈するおもな疾患		
	(アルツハイマー病 脳血管性認知症 レビー小体	上型認知症	
	前頭側頭型認知症)		
	10) 内科疾患に伴う神経疾患		
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ 脳·神経 成人看護学⑦(医	(学書院)	
参考文献			

	独立行政法人国立 纳阮 機構	1	1
International Control	疾病と治療 I (中枢神経・感覚機能障害と治療)	対象学年•時期	1年次•後期
授業科目	:脳神経外科	単位数	1
		時間数	30
講師名	医師	講義時間	11
마꾸다나스티	hh 전기	テスト時間	1(45分)
学習目標	1. 中枢神経機能の障害の検査と治療について理解す	<i>⁻</i> る。	
口	授業計画 ・ 内容		授業方法
1回	1. 脳神経系の構造と機能		
	1)神経系の分類と機能 2)中枢神経系 3)	末梢神経系	講義
2回	2. 症状とその病態		
	1)脳・神経障害とは		
	2)主な症状とその病態		
	①意識障害 ②高次脳機能障害 ③運動機能障害	≅	
	④感覚機能障害 ⑤反射性運動の障害	•	
3回	症状とその病態		1
9 11	⑥頭蓋内圧亢進症状と脳ヘルニア(頭蓋内圧亢進	脳ヘルニア)	
4回	3. 検査・診断と治療・処置	7411	-
11	1)検査		
	①神経学的診察		
	②補助的検査法		
	(画像診断、脳血管撮影、脳波検査、脳脊髄液	夜検査)	
	2)治療		
	①外科的治療法		
	(開頭手術、穿頭術、V-Pシャント術、脳血管P	为治療など)	
	②内科的治療法		
	(薬物治療 血漿交換療法 その他)		-
5. 6回	4. 疾患の理解		
1	1) 中枢神経系の疾患		
	①脳血管障害 ②脳腫瘍 ③頭部外傷 ④脳脊髄	液(髄液)の異常	
	2) 脊髄疾患		
莎 年 七 十	第 記書		
評価方法	筆記試験		
	系統看護学講座 専門Ⅱ 脳·神経 成人看護学⑦(医		
テキスト	系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論 第4章(
 			
参考文献			
L	1		

授業科目	疾病と治療 I (中枢神経・感覚機能障害と治療)	対象学年•時期	1年次•後期
授業科目			+
	: 耳鼻咽喉	単位数	1
	· 4 # · 10 · 10	時間数	30
# 年 夕	医部	講義時間	6
講師名	医師	テスト時間	試験別
学習目標	1. 感覚器(耳鼻咽喉)機能の障害とその治療につい	て理解する。	
□	授業計画 ・ 内容		授業方法
1回	1. 症状とその病態生理 1) 耳にあらわれる症状と病態生理 2) 鼻にあらわれる症状と病態生理 3) 口腔、唾液腺、咽頭にあらわれる症状と病態生理 4) 喉頭にあらわれる症状と病態生理 2. 検査と治療 3. 疾患の理解 1) 耳疾患	I	講義
	①外耳疾患 ②中耳疾患 ③内耳•後迷路性疾	患	
3回	3.疾患の理解 2)鼻疾患 ①外鼻疾患 ②鼻腔疾患 ③副鼻腔疾患 3.疾患の理解 3)口腔・咽喉頭疾患 ①口腔疾患 ②咽頭疾患 ③唾液腺疾患 ④咽 4)気道・食道・頸部疾患と音声・言語 ①気道・食道の疾患 ②頸部疾患 ③音声・言語		
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ 耳鼻咽喉 成人看護学⑭ 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論 第5章		
参考文献			

	据立行政伝入国立的抗 恢 符[T
	 疾病と治療Ⅱ(呼吸・循環・造血機能障害と治療)	対象学年·時期	1年次•後期
授業科目	:呼吸器	単位数	1
	1 🗸 🖽	時間数	30
講師名	医師	講義時間	10
研刊/ 1	区加	テスト時間	試験別
学習目標	1. 呼吸機能の障害の検査と治療について理解する。		
П	授業計画•内容		授業方法
1回	1. 呼吸器の構造と機能		
	2. 症状とその病態生理		講義
	3. 検査		
2回	4. 呼吸機能の障害とその治療		
	1)感染症		
	①かぜと急性気管支炎 ②インフルエンザ ③肺炎	④結核	
	2) 間質性肺疾患		
3回	4. 呼吸機能の障害とその治療		
	3) 気道疾患		
	①気管支喘息 ②気管支拡張症 ③慢性閉塞性肺	i疾患	
	4) 肺血栓塞栓症		
4回	4. 呼吸機能の障害とその治療		
	5) 呼吸不全		
	①呼吸不全の病態生理 ②急性呼吸窮迫症候群	③肺性心	
	6) 呼吸調整に関する疾患		
	①過換気症候群 ②睡眠時無呼吸症候群		
5回	4. 呼吸機能の障害とその治療		
	7)肺腫瘍		
	①良性腫瘍 ②悪性腫瘍(原発性肺がん 転移性肺	市腫瘍)	
	8)胸膜・縦隔・横隔膜の疾患		
	①胸膜の疾患(自然気胸) ②縦隔の疾患 ③横隔	膜の疾患	
	9)胸部外傷		
評価方法	筆記試験		
н іш// іД	→ H□ H, MAV		
テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ 呼吸器 成人看護学②(医学	学書院)	
参考文献			
	l .		

	独立行政法人国立病院機構。 T	1	1
	 疾病と治療Ⅱ(呼吸・循環・造血機能障害と治療)	対象学年•時期	1年次•後期
授業科目	:循環器	単位数	1
	- AH NIV HH	時間数	30
講師名	医師	講義時間	13
中中山小口	나마스	テスト時間	1(45分)
学習目標	1. 循環機能の障害の検査と治療について理解する。		
口	授業計画•内容		授業方法
1回	1. 循環器の構造と機能		
	2. 症状とその病態生理		講義
2・3回	3. 疾患の理解と治療		
	1)虚血性心疾患		
	安定冠状動脈疾患/急性冠症候群/冠状動脈硬	更化の危険因子	
4回	2) 心不全;病態とその分類(左心不全と右心不全)		
5回	3) 血圧異常: 高血圧の基準・分類とその影響/本態性	生高血圧/二次	
	性高血圧 本態性低血圧		
	4) 不整脈: 徐脈性不整脈/頻脈性不整脈		
6回	5) 弁膜症		
	僧房弁狭窄症/僧房弁閉鎖不全症/大動脈弁犲		
	大動脈弁閉鎖不全症/その他の弁膜症/感染性	心内膜炎	
	6)心膜炎:急性心膜炎/心タンポナーデ/慢性心膜	炎	
	7) 心筋疾患: 心筋症/心筋炎/心臓の腫瘍		
	8) 先天性心疾患		
	動脈開存症/心房中隔欠損症/心室中隔欠損症	Ē	
	ファロー四徴症/完全大血管転位(換)症		
7回	9)動脈系疾患		
	大動脈瘤/大動脈解離/動脈の閉塞性疾患(閉	塞性動脈硬化症)	
	10)静脈系疾患		
	血栓性静脈炎•静脈血栓症/深部静脈血栓症/	静脈瘤	
	肺塞栓症⑤上大静脈症候群		
	11)リンパ系疾患		
	①リンパ肝炎 ②リンパ節炎 ③リンパ浮腫		
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ 循環器 成人看護学③(医生	学書院)	
参考文献			

		T	T
	疾病と治療 II (呼吸・循環・造血機能障害と治療)	対象学年•時期	
授業科目	:血液•造血器	単位数	1
	, maily, ~ maily	時間数	30
講師名	医師	講義時間	6
마마마니	区加	テスト時間	試験別
学習目標	1. 造血機能の障害の検査と治療について理解する。		
□	授業計画•内容		授業方法
1回	1. 検査・診断と症候・病態生理		
	1)病歴聴取と身体所見		講義
	①貧血 ②発熱 ③リンパ節腫脹・脾腫 ④出血傾	句	
	2)検査		
	①末梢血検査 ②骨髄穿刺・骨髄生検 ③出血傾「	句の検査	
	④リンパ節生検 ⑤細胞表面マーカー検査 ⑥染色	色体検査	
	⑦遺伝子検査		
	3)症候とその病態生理		
	①貧血 ②白血球増加症 ③白血球減少症 ④脾	腫	
	⑤リンパ節腫脹 ⑥出血性素因		
2回	2. 疾患と治療の理解		
	1)赤血球系の異常		
	①鉄欠乏性貧血 ②鉄代謝異常によるその他の貧	rfin.	
	③巨赤芽球性貧血 ④再生不良性貧血 ⑤溶血性	貧血	
	2) 白血球系の異常		
	①無顆粒球症 ②顆粒球機能異常症 ③伝染性単	核球症	
3回	3) 造血器腫瘍		
	①造血器腫瘍とは ②造血器腫瘍の分類 ③急性	白血病(AL)	
	④骨髄異形成症候群 ⑤慢性骨髄性白血病(CML	.)	
	⑥骨髄増殖性腫瘍 ⑦慢性リンパ球性白血病(CLI	_)	
	⑧成人T細胞白血病リンパ腫(ATL) ⑨悪性リンパ	腫	
	⑩骨髄腫および類縁疾患(多発性骨髄腫) ⑪血球	党食症候群	
	4) 出血性疾患		
	①血管異常による出血性疾患		
	②血小板異常よる出血性疾患(ITP)(TTP)		
	③凝固異常による出血性疾患		
	④播種性血管内凝固症候群(DIC)		
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ 血液・造血器 成人看護学	④(医学書院)	
参考文献			

		114 321	附偶局崎有護子仪
Les Min - 1	疾病と治療Ⅲ(吸収・代謝・排泄機能障害と治療)	対象学年•時期	1年次・後期
授業科目	:消化器	単位数	1
		時間数	30
講師名	医師	講義時間	13
中中中口	스마	テスト時間	1(45分)
学習目標	1. 栄養摂取(食)障害の検査と治療について理解する。 2. 肝機能、脂質・尿酸代謝の障害と治療について理解	-	
口	授業計画•内容		授業方法
1回	1. 疾患の治療と理解		
	1) 食道の疾患 ①食道がん ②食道アカラシア ③] 食道逆流症	講義
2回	2) 肝臓・胆嚢の疾患(主に外科的な治療対象) ①)肝(臓)がん	
	②肝外傷 ③胆石症 ④胆管がん ⑤胆嚢がん ⑥	別胆嚢ポリープ	
	3) 膵臓の疾患 ①膵(臓)がん		
3回	4) 胃・十二指腸疾患 ①機能性ディスペプシア(機	能性胃腸症)	
	②胃炎 ③胃・十二指腸潰瘍 ④胃がん		
4回	4) 腸疾患 ①過敏性腸症候群 ②腸炎 ③腹膜炎		
5回	5) 肝臓・胆嚢の疾患(主に内科的な治療対象)		
	①肝炎(ウィルス性肝炎) ②肝硬変症 ③門脈圧亢	進症 ④肝不全	
	⑧急性胆嚢炎および胆管炎 ⑫肝寄生虫疾患		
	6)膵臓の疾患 ①膵(臓)炎		
6回	7) 腸および腹膜疾患 ①虫垂炎 ②ヘルニア③イレ	ウス(腸閉塞症)	
	④腸内寄生虫疾患 ⑤消化管憩室 ⑥ポリープお	よびポリポーシス	
	⑦結腸がん、直腸がん ⑧肛門疾患		
	6) 急性腹症		
	7)腹部外傷		
7回	2. 検査と治療		
	1)診察と診断の流れ		
	2) 検査		
	①糞便検査 ②肝機能検査 ③栄養状態のアセス	メント	
	④膵外分泌機能検査 ⑤超音波検査 ⑥内視鏡検	查 ⑦肝生検	
	⑧放射線検査 ⑨CT ⑩MRI ⑪肝シンチグラフィー	- @PET	
	2)治療		
	①薬物療法 ②栄養療法・食事療法 ③手術療法	④放射線療法	
	3、まとめ		
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ 消化器 成人看護学⑤(医学	学書院)	
参考文献			

接業科目 疾病と治療Ⅲ(吸収・代謝・排泄機能障害と治療) 対象学年・時期 1年次・後単位数 1 時間数 30 講義時間 2 テスト時間 計験 2 テスト時間 計験 2	'a 11-	
授業科目 :歯・口腔 単位数 1 時間数 30 講義時間 2 元入ト時間 試験 30 講義時間 2 元入ト時間 試験 30 計算 30 計	芝期	
講師名 医師 講義時間 2 テスト時間 試験 学習目標 1. 歯・口腔機能障害と治療について理解する。 回 授業計画・内容 授業力 1回 1. 症状とその病態生理		
講師名 医師 学習目標 1. 歯・口腔機能障害と治療について理解する。 回 授業計画・内容 1回 1. 症状とその病態生理 1) 顎口腔機能障害 ①呼吸障害 ②開口障害 ③咀嚼障害・嚥下障害 ④言語障害 ⑤味覚障害 2. 疾患の理解 1) 歯の異常と疾患 ①齲蝕および歯髄疾患 ②その他の硬組織疾患 ③歯の形成・発育異常 2) 歯周組織の疾患		
学習目標 1. 歯・口腔機能障害と治療について理解する。 回 授業計画・内容 1回 1. 症状とその病態生理 1) 顎口腔機能障害 ①呼吸障害 ②開口障害 ③咀嚼障害・嚥下障害 ④言語障害 ⑤味覚障害 2. 疾患の理解 1) 歯の異常と疾患 ①働触および歯髄疾患 ②その他の硬組織疾患 ③歯の形成・発育異常 2) 歯周組織の疾患		
回 授業計画・内容 授業力 1回 1. 症状とその病態生理 <td pix="" pix<="" rowspan="2" td=""><td>別</td></td>	<td>別</td>	別
1回 1. 症状とその病態生理 1) 顎口腔機能障害 ①呼吸障害 ②開口障害 ③咀嚼障害・嚥下障害 ④言語障害 ⑤味覚障害 2. 疾患の理解 1) 歯の異常と疾患 ①齲蝕および歯髄疾患 ②その他の硬組織疾患 ③歯の形成・発育異常 2) 歯周組織の疾患		
1) 顎口腔機能障害 ①呼吸障害 ②開口障害 ③咀嚼障害・嚥下障害 ④言語障害 ⑤味覚障害 2. 疾患の理解 1) 歯の異常と疾患 ①齲蝕および歯髄疾患 ②その他の硬組織疾患 ③歯の形成・発育異常 2) 歯周組織の疾患	疗法	
3) 齲蝕に続発する疾患(顎骨の炎症) 4) 口腔粘膜の疾患 5) 口腔領域の嚢胞 6) 口腔領域の腫瘍および腫瘍類似疾患 7) 口腔領域の悪性腫瘍 8) 歯と顎骨の外傷 9) 口腔領域の先天異常および発育異常 10) 顎関節の疾患 11) 唾液腺の疾患		
評価方法 筆記試験		
テキスト 系統看護学講座 専門Ⅱ 歯・口腔 成人看護学⑮(医学書院)		
参考文献		

接業科目 疾病と治療Ⅲ(吸収・代謝・排泄機能障害と治療 : 泌尿器 注泌尿器 注泌尿器 医師	単位数 時間数 講義時間 テスト時間 。 要性感染症 管症 ⑤前立腺肥大症 ③膀胱損傷 症 ③尿道結石症 び尿管がん 資巣腫瘍 ⑦陰茎が 3)膀胱の先天異常	1 30 8 試験別 授業方法 講義 講義
撲業科目 :泌尿器 講師名 医師 学習目標 1. 排泄機能の障害の検査と治療について理解する。 回 授業計画・内容 1回 1. 疾患の理解 1) 尿路・性器の感染症 ①非特異性感染症 ②4 ③性感染症 2) 尿路の通過障害と機能障害 ①水腎症・水质 ②膀胱尿管逆流 ③神経因性膀胱 ④尿失势 3) 尿路損傷および異物 ①腎損傷 ②尿管損傷 ④尿道損傷 ⑤膀胱・尿道異物 ⑥陰茎折症 2 回 4) 尿路結石症 ①腎結石症・尿管結石症 ②膀胱結ち)尿路・性器の腫瘍 ①腎実質腫瘍 ②腎盂・③膀胱がん ⑥が発生・発育の異常 ⑤ 資生・発育の異常 ① 腎臓の先天異常 ②腎盂・尿管の先天異常 ④尿道の先天異常 ③精巣の先天異常(停留) 7) 男性不妊症、男性性機能障害、その他の男性 ①男性不妊症 ②男性性機能障害、その他の男性 ①男性不妊症 ②男性性機能障害 ③その他 3・4 回 2. 症状とその病態 3. 検査と治療・処置 1) 検査 ①尿の検査 ②分泌物検査 ③腎機減 ⑤経尿道的操作および内視鏡検査 ①生検 ⑧性・生殖機能の検査 2) 治療と処置 ①尿路感染症の治療 ②手術療	単位数 時間数 講義時間 テスト時間 。 要性感染症 管症 ⑤前立腺肥大症 ③膀胱損傷 症 ③尿道結石症 び尿管がん 資巣腫瘍 ⑦陰茎が 3)膀胱の先天異常	30 8 試験別 授業方法 講義 講義
学習目標 1. 排泄機能の障害の検査と治療について理解する。 回 授業計画・内容 1回 1. 疾患の理解 1. 床患の理解 1. 尿患の理解 1. 尿患の理解 1. 尿患の理解 1. 尿路・性器の感染症 ①非特異性感染症 ②症感染症 2. 尿路の通過障害と機能障害 ①水腎症・水质②膀胱尿管逆流 ③神経因性膀胱 ④尿失势3. 尿路損傷および異物 ①腎損傷 ②尿管損傷④尿道損傷 ⑤膀胱・尿道異物 ⑥陰茎折症 2回 4. 尿路結石症 ①腎結石症・尿管結石症 ②膀胱結5. 尿路・性器の腫瘍 ①腎実質腫瘍 ②腎盂お。③膀胱がん ④尿道がん ⑤前立腺がん ⑥6. 発生・発育の異常 ①腎臓の先天異常 ②腎盂・尿管の先天異常④尿道の先天異常⑥特巣の先天異常⑥持巣の先天異常⑥持巣の先天異常⑥り男性不妊症、男性性機能障害、その他の男性①男性不妊症、男性性機能障害、その他の男性①男性不妊症②男性性機能障害 ③その他3・4回 2. 症状とその病態 3. 検査と治療・処置 1.) 検査 ①尿の検査 ②分泌物検査 ③腎機質⑥経尿道的操作および内視鏡検査 ⑦生検 ⑧性・生殖機能の検査 2.) 治療と処置 ①尿路感染症の治療 ②手術療	講義時間 テスト時間 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8 試験別 授業方法 講義 講義
学習目標 1. 排泄機能の障害の検査と治療について理解する。 回 授業計画・内容 1回 1. 疾患の理解 1. 床患の理解 1. 尿患の理解 1. 尿患の理解 1. 尿患の理解 1. 尿路・性器の感染症 ①非特異性感染症 ②症感染症 2. 尿路の通過障害と機能障害 ①水腎症・水质②膀胱尿管逆流 ③神経因性膀胱 ④尿失势3. 尿路損傷および異物 ①腎損傷 ②尿管損傷④尿道損傷 ⑤膀胱・尿道異物 ⑥陰茎折症 2回 4. 尿路結石症 ①腎結石症・尿管結石症 ②膀胱結5. 尿路・性器の腫瘍 ①腎実質腫瘍 ②腎盂お。③膀胱がん ④尿道がん ⑤前立腺がん ⑥6. 発生・発育の異常 ①腎臓の先天異常 ②腎盂・尿管の先天異常④尿道の先天異常⑥特巣の先天異常⑥持巣の先天異常⑥持巣の先天異常⑥り男性不妊症、男性性機能障害、その他の男性①男性不妊症、男性性機能障害、その他の男性①男性不妊症②男性性機能障害 ③その他3・4回 2. 症状とその病態 3. 検査と治療・処置 1.) 検査 ①尿の検査 ②分泌物検査 ③腎機質⑥経尿道的操作および内視鏡検査 ⑦生検 ⑧性・生殖機能の検査 2.) 治療と処置 ①尿路感染症の治療 ②手術療	テスト時間。 異性感染症 管症 ⑤前立腺肥大症 ③膀胱損傷 症 ③尿道結石症 び尿管がん 引巣腫瘍 ⑦陰茎が 3)膀胱の先天異常	試験別 授業方法 講義 講義
学習目標 1. 排泄機能の障害の検査と治療について理解する。 回 授業計画・内容 1回 1. 疾患の理解 1. 床患の理解 1. 尿患の理解 1. 尿患の理解 1. 尿患の理解 1. 尿路・性器の感染症 ①非特異性感染症 ②症感染症 2. 尿路の通過障害と機能障害 ①水腎症・水质②膀胱尿管逆流 ③神経因性膀胱 ④尿失势3. 尿路損傷および異物 ①腎損傷 ②尿管損傷④尿道損傷 ⑤膀胱・尿道異物 ⑥陰茎折症 2回 4. 尿路結石症 ①腎結石症・尿管結石症 ②膀胱結5. 尿路・性器の腫瘍 ①腎実質腫瘍 ②腎盂お。③膀胱がん ④尿道がん ⑤前立腺がん ⑥6. 発生・発育の異常 ①腎臓の先天異常 ②腎盂・尿管の先天異常④尿道の先天異常⑥特巣の先天異常⑥持巣の先天異常⑥持巣の先天異常⑥り男性不妊症、男性性機能障害、その他の男性①男性不妊症、男性性機能障害、その他の男性①男性不妊症②男性性機能障害 ③その他3・4回 2. 症状とその病態 3. 検査と治療・処置 1.) 検査 ①尿の検査 ②分泌物検査 ③腎機質⑥経尿道的操作および内視鏡検査 ⑦生検 ⑧性・生殖機能の検査 2.) 治療と処置 ①尿路感染症の治療 ②手術療	異性感染症管症⑤前立腺肥大症③膀胱損傷症③尿道結石症び尿管がんが巣腫瘍⑦陰茎が③膀胱の先天異常	授業方法 講義 講義
学習目標 2. 男性生殖器の障害と治療を理解する。 回 授業計画・内容 1回 1. 疾患の理解 1) 尿路・性器の感染症 ①非特異性感染症 ②4 ③性感染症 2) 尿路の通過障害と機能障害 ①水腎症・水质②膀胱尿管逆流 ③神経因性膀胱 ④尿失势3) 尿路損傷および異物 ①腎損傷 ②尿管損傷 ④尿道損傷 ⑤膀胱・尿道異物 ⑥陰茎折症 2回 4) 尿路結石症 ①腎結石症・尿管結石症 ②膀胱結5) 尿路・性器の腫瘍 ①腎実質腫瘍 ②腎盂お③膀胱がん ④尿道がん ⑤前立腺がん ⑥ 6) 発生・発育の異常 ①腎臓の先天異常 ②腎盂・尿管の先天異常 ④尿道の先天異常 ⑤精巣の先天異常(停留器7) 男性不妊症、男性性機能障害、その他の男性 ①男性不妊症 ②男性性機能障害、その他の男性 ①男性不妊症 ②男性性機能障害 ③その他 3・4回 2. 症状とその病態 3. 検査と治療・処置 1) 検査 ①尿の検査 ②分泌物検査 ③腎機に ⑤経尿道的操作および内視鏡検査 ⑦生検 ⑧性・生殖機能の検査 2)治療と処置 ①尿路感染症の治療 ②手術療	要性感染症 管症 ⑤前立腺肥大症 ③膀胱損傷 症 ③尿道結石症 び尿管がん 耐巣腫瘍 ⑦陰茎が 3)膀胱の先天異常	講義
1回 1. 疾患の理解 1) 尿路・性器の感染症 ①非特異性感染症 ②4 ③性感染症 2) 尿路の通過障害と機能障害 ①水腎症・水质 ②膀胱尿管逆流 ③神経因性膀胱 ④尿失失 3) 尿路損傷および異物 ①腎損傷 ②尿管損傷 ④尿道損傷 ⑤膀胱・尿道異物 ⑥陰茎折症 2 回 4) 尿路結石症 ①腎結石症・尿管結石症 ②膀胱結 5) 尿路・性器の腫瘍 ①腎実質腫瘍 ②腎盂お ③膀胱がん ④尿道がん ⑤前立腺がん ⑥ 6) 発生・発育の異常 ①腎臓の先天異常 ②腎盂・尿管の先天異常 ④尿道の先天異常 ⑤精巣の先天異常(停留) 7) 男性不妊症、男性性機能障害、その他の男性 ①男性不妊症 ②男性性機能障害 ③その他 3・4 回 2. 症状とその病態 3. 検査と治療・処置 1) 検査 ①尿の検査 ②分泌物検査 ③腎機に ⑤経尿道的操作および内視鏡検査 ⑦生検 ⑧性・生殖機能の検査 2) 治療と処置 ①尿路感染症の治療 ②手術療	管症 ⑤前立腺肥大症 ③膀胱損傷 症 ③尿道結石症 で尿管がん 引巣腫瘍 ⑦陰茎が ③膀胱の先天異常	講義
1) 尿路・性器の感染症 ①非特異性感染症 ② 3性感染症 2) 尿路の通過障害と機能障害 ①水腎症・水原 ②膀胱尿管逆流 ③神経因性膀胱 ④尿失势 3) 尿路損傷および異物 ①腎損傷 ②尿管損傷 ④尿道損傷 ⑤膀胱・尿道異物 ⑥陰茎折症 2回 4) 尿路結石症 ①腎結石症・尿管結石症 ②膀胱結 5) 尿路・性器の腫瘍 ①腎実質腫瘍 ②腎盂お ③膀胱がん ④尿道がん ⑤前立腺がん ⑥ 6) 発生・発育の異常 ①腎臓の先天異常 ②腎盂・尿管の先天異常 ④尿道の先天異常 ⑤精巣の先天異常 (停留) 7) 男性不妊症、男性性機能障害、その他の男性 ①男性不妊症 ②男性性機能障害 ③その他 3・4回 2. 症状とその病態 3. 検査と治療・処置 1) 検査 ①尿の検査 ②分泌物検査 ③腎機に ⑤経尿道的操作および内視鏡検査 ⑦生検 ⑧性・生殖機能の検査 2) 治療と処置 ①尿路感染症の治療 ②手術療	管症 ⑤前立腺肥大症 ③膀胱損傷 症 ③尿道結石症 で尿管がん 引巣腫瘍 ⑦陰茎が ③膀胱の先天異常	講義
5) 尿路・性器の腫瘍 ①腎実質腫瘍 ②腎盂お ③膀胱がん ④尿道がん ⑤前立腺がん ⑥ 6) 発生・発育の異常 ①腎臓の先天異常 ②腎盂・尿管の先天異常 ④尿道の先天異常 ⑤精巣の先天異常(停留) 7) 男性不妊症、男性性機能障害、その他の男性 ①男性不妊症 ②男性性機能障害 ③その他 3・4回 2. 症状とその病態 3. 検査と治療・処置 1) 検査 ①尿の検査 ②分泌物検査 ③腎機に ⑤経尿道的操作および内視鏡検査 ⑦生検 ⑧性・生殖機能の検査 2)治療と処置 ①尿路感染症の治療 ②手術療	び尿管がん 計巣腫瘍 ⑦陰茎が ③膀胱の先天異常	h
3. 検査と治療・処置 1) 検査 ①尿の検査 ②分泌物検査 ③腎機i ⑤経尿道的操作および内視鏡検査 ⑦生検 ⑧性・生殖機能の検査 2) 治療と処置 ①尿路感染症の治療 ②手術療	上殖器疾患	
③腎・泌尿がんの治療4)排尿管理 ①自己導尿 ②排尿の自立訓練5)腎移植	別尿流動態検査	講義
評価方法 筆記試験		,
テキスト 系統看護学講座 専門Ⅱ 腎・泌尿器 成人看護等		
参考文献	⑧(医学書院)	

	独立行政法人国立 纳阮 機構。		1
を表され	疾病と治療Ⅲ(吸収・代謝・排泄機能障害と治療)	対象学年・時期	1年次・後期
授業科目	: 腎	単位数	1
		時間数	30
講師名	医師	講義時間	6
#13.77 F3	— m	テスト時間	試験別
学習目標	1. 腎機能障害の検査と治療について理解する。		
□	授業計画 · 内容		授業方法
1回	1,腎臓の構造と機能		
	2.検査と治療・処置		講義
	1)診察		
	2)検査 ①腎機能検査 ②画像検査		
	3)治療と処置 ①腎疾患の内科的治療の基本		
	4)透析療法 ①血液透析 ②腹膜透析 ③持続血液透	5. 医析濾過法	
	3,疾患の理解		
	1)腎不全と慢性腎臓病		
	①急性腎不全 ②慢性腎不全 ③慢性腎臟病(CKI))	
2回	2)ネフローゼ症候群		-
	3) 糸球体腎炎		
	4)全身性疾患による腎障害		
3回	5) 尿細管間質性腎炎		-
	6) 腎血管性病変		
	7) 尿細管機能異常		
	· / // / / / / / / / / / / / / / / / /		
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ 腎·泌尿器 成人看護学®(医学書院)	
参考文献			
•	I .		

授業科目	疾病と治療IV(内部環境・生体防御機能障害と治療) :内分泌・代謝	対象学年·時期 単位数	1年次•後期
		畄冶粉	i e
		- 平世剱	1
	• 1 122 KT ABAT	時間数	30
禁師夕	医師	講義時間	15
講師名	hh	テスト時間	1(45分)
学習目標	1. 内分泌機能障害の検査と治療について理解する。 2. 代謝機能の障害と治療について理解する。		
П	授業計画 ・ 内容		授業方法
1 回	1. 内分泌・代謝器官の構造と機能		
2 回	2. 代謝の概要		講義
	3. 検査 1)内分泌疾患の検査 2)代謝疾患の検査		
	4. 症状とその病態生理		
3 回	5. 疾患の理解		1
	1)内分泌疾患		
	①視床下部-下垂体前葉系疾患		
	②視床下部-下垂体後葉系疾患		
	③甲状腺疾患(慢性甲状腺炎、バセドウ病、甲状腺核	幾能低下症)	
4 回	1)内分泌疾患		
	①副甲状腺疾患 ②副腎疾患 ③性腺疾患		
	④膵•消化管神経内分泌腫瘍 ⑤多発性内分泌腫瘍	 豪症	
	⑥内分泌疾患の救急治療		
5 回	2) 代謝疾患		
	①糖尿病		
6 回	2)代謝疾患		
	①糖尿病(合併症) ②脂質異常症		
7 回	3)メタブリックシンドローム		
	4) 高尿酸血漿		
8回	6. 人間の進化と生活習慣による疾病の発症とその対策	Î	
			<u> </u>
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ 内分泌·代謝 成人看護学®	③(医学書院)	
参考文献			

接換料目 接換 接換 接換 上		据立门		
接案科目		疾病シ治療W(内部環境・生休防御機能障害シ治療)	対象学年・時期	1年次•後期
講師名	授業科目		単位数	1
講師名 医師 デスト時間 試験別 学習目標 1.免疫機能障害の検査と治療について理解する。 1回 投業計画・内容 投業計画・内容 1回 1.免疫膠所総論 (1)関節後 (2)シャス (3)女権を(6)筋力低下 (2)検査 (1)仲療金 (2)・放棄 (1)仲療法 (2)未物療法 (3)成薬症の検査 (2)治療 (1)仲務療法 (2)全身性エリテマトーデス (3)全身性エリテマトーデス (3)全身性強皮症 (4)多発性筋炎、皮膚筋炎 (5)混合性結合組織病 (6)血管炎症候群 (7)シェーグレン症候群 (8)ベーチェント病 (6)血管炎症候群 (1)HIV 感染症と日和見感染症 (1)HIV 感染症 (2)日和見感染症 (2)日本見感染症 (3)日本見感染症 (4)日素療法 (4)		. 形外的 松木ル	時間数	30
学習目標 1. 免疫機能障害の検査と治療について理解する。 回 授業計画・内容 授業方法 1回 1. 免疫膠原病総論 1. 免疫膠原病総論 1. 免疫膠原病総論 (1. 関節第、(2)レイノー現象 (3)皮膚・粘膜症状 (4)発熱 (5)タンパク尿 (6)筋力低ド 2)検査と治療 (1.) 機士 ①一般検査 ②血清・免疫学的検査 ③感染症の検査 (2)治療 ①一般療法 ②素物療法 ③感染症の治療 (2.) 治療の理解 (1.) 無力の必要 (2.) 治療・生産の治療 (3.) 全身性流度 (4.) 多発性筋炎、皮膚筋炎 (5.) 混合性結合組織病 (6.) 血管炎症候群 (7.) エーグレン症候群 (8.) ベーチェット病 (2.) 日Vイノー現象 (3)皮膚・粘膜症状 (4.) 多発性筋炎 (5.) 混合性総合組織病 (6.) 血管炎症候群	≕曲ボタ	屋舒	講義時間	4
回 授業計画・内容 授業方法 1回 1. 免疫膠原病総論 1)症状とその病態 (1)関節痛・関節炎 (2)レイノー現象 (3)皮膚・粘膜症状 (4)発熱 (5)タンパク尿 (6)筋力低ド 2)検査と治療 (1)検査 ①一般検査 ②血清・免疫学的検査 ③感染症の検査 (2)治療 ①一般療法 ②薬物療法 ③感染症の検査 (2)治療 ①一般療法 ②薬物療法 ③感染症の治療 1. 疾患の理解 (1)関節リウェチ (2)全身性虫皮症 (4)多発性筋炎、皮膚筋炎 (5)混合性治皮症 (4)多発性筋炎、皮膚筋炎 (5)混合性結合組織病 (6)血管炎症候群 (7)シェーグレン症候群 (8)ベーチェット病 2)・HIV 感染症と目和見感染症 (1)HIV 感染症 (2)日和見感染症 (2)日和見感染症 (2)日和見感染症 (2)日和見感染症 (2)日本見感染症 成人看護学①(医学書院)	再即名 		テスト時間	試験別
1回 1. 免疫膠原病総論 1.) 症状とその病態 (1.) 関節痛・関節炎 (2.)レイノー現象 (3.) 皮膚・粘膜症状 (4.) 発熱 (5.) タンパク尿 (6.) 筋力低下 2.) 検査と治療 (1.) 検査 ①一般検査 ②血清・免疫学的検査 ③感染症の検査 (2.) 治療 ①一般療法 ②薬物療法 ③感染症の治療 2. 膠原病各論 1.) 疾患の理解 (1.) 関節リウマチ (2.) 全身性エリテマトーデス (3.) 全身性強皮症 (4.) 多発性筋炎、皮膚筋炎 (5.)混合性結合組織病 (6.) 血管炎症候群 (7.)シェーグレン症候群 (8.)ベーチェット病 2.)・HIV 感染症と日和見感染症 (1.) HIV 感染症 (2.) 日和見感染症 (2.) 日和見感染症 (2.) 日和見感染症 (3.) 不統看護学講座 専門 II アレルギー 膠原病 感染症 成人看護学⑪(医学書院)				
1)症状とその病態 (1)関節痛・関節炎 (2)レイノー現象 (3)皮膚・粘膜症状 (4)発熱 (5)タンパク尿 (6)筋力低ド 2)検査と治療 (1)検査 ①一般検査 ②血清・免疫学的検査 ③感染症の検査 (2)治療 ①一般療法 ②薬物療法 ③感染症の治療 2. 膠原病各論 1). 疾患の理解 (1)関節リウマチ (2)全身性エリテマトーデス (3)全身性強皮症 (4)多発性筋炎、皮膚筋炎 (5)混合性結合組織病 (6)血管炎症候群 (7)シェーグレン症候群 (8)ベーチェット病 2). HIV 感染症と目和見感染症 (1)HIV 感染症 (2)日和見感染症 (2)日和見感染症 (3)日和見感染症 (3)日和見感染症 (4) 日和見感染症 (5)日和見感染症 (5)日和見感染症	口	授業計画 · 内容		授業方法
1). 疾患の理解 (1)関節リウマチ (2)全身性エリテマトーデス (3)全身性強皮症 (4)多発性筋炎、皮膚筋炎 (5)混合性結合組織病 (6)血管炎症候群 (7)シェーグレン症候群 (8)ベーチェット病 2). HIV 感染症と日和見感染症 (1) HIV 感染症 (2)日和見感染症 (2)日和見感染症 (2) 日和見感染症 (3) エーディット病 (5) に関する (4) を発症 (6) に関する (5) に関する (6) に関する (6) に対する (6) に	1 回	 1)症状とその病態 (1)関節痛・関節炎 (2)レイノー現象 (3)皮膚・粘 (4)発熱 (5)タンパク尿 (6)筋力低下 2)検査と治療 (1)検査 ①一般検査 ②血清・免疫学的検査 ③ 	感染症の検査	講義
テキスト 系統看護学講座 専門 II アレルギー 膠原病 感染症 成人看護学⑪(医学書院)	2 回	(2)治療 ①一般療法 ②薬物療法 ③感染症の治療 2. 膠原病各論 1). 疾患の理解 (1)関節リウマチ (2)全身性エリテマトーデス (3)全身性強皮症 (4)多発性筋炎、皮膚筋炎 (5)混合性結合組織病 (6)血管炎症候群 (7)シェーグレン症候群 (8)ベーチェット病 2). HIV 感染症と日和見感染症 (1)HIV 感染症		
	評価方法	筆記試験		
参考文献	テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ アレルギー 膠原病 感染症	E 成人看護学⑪(图	三学書院)
·	参考文献			

		対象学年•時期	1年次•後期
授業科目	疾病と治療IV(内部環境・生体防御機能障害と治療)	単位数	
以 木 竹 日	:アレルギー	申位级 時間数	30
講師名	医師	講義時間	4
		テスト時間	試験別
学習目標	1. 免疫機能障害(アレルギー)の検査と治療について	理解する。	
□	授業計画•内容		授業方法
1 回	1. 免疫のしくみとアレルギー		
	1)免疫反応と病気		講義
	2)アレルギーに関与する免疫担当細胞と化学物質		
	①免疫担当細胞 ②化学物質		
	3)アレルギーのしくみ		
	①アレルギー反応の分類としくみ ②アレルゲンの種	重類	
	2. 検査と治療		
	1)検査と診断		
	①診断までの流れ		
	(血液検査、スキンテスト、その他の検査(誘発試験・除去試験))		
	2)治療		
	①薬物療法 ②減感作療法		
2 回	3. 疾患の理解		-
	1) 気管支喘息		
	2)アレルギー性鼻炎		
	3)アトピー性皮膚炎		
	4)薬物のアレルギー		
	5)アナフィラキシー		
	6)蕁麻疹		
	7)接触性皮膚炎		
	8) 食物アレルギー		
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ アレルギー・膠原病・感染症	É 成人看護学⑪(医	芝学書院)
参考文献			

授業科目 疾病と治療IV(内部環境・生体防御機能障害と治療) 単位数 1 :皮膚 時間数 30 講師名 医師 講義時間 6 デスト時間 試験別 学習目標 1.皮膚障害の検査と治療について理解する。		型型行政法人国业病院機構。 T	T	I
接案科目 上皮膚		疾病と治療 IV (内部環境・牛体防御機能障害と治療)		1年次•後期
講師名	授業科目			1
学習目標		10016	時間数	30
学習目標 1. 皮膚障害の検査と治療について理解する。 回 授業計画・内容 授業方法 1回 1.皮膚の構造と機能 2.検査と治療・処置 1)診察と診断の流れ 2)検査 ①皮膚科的検査法 ②病原做生物の検査法 3)治療・処置 ①全身療法 ②外用療法 ③手術療法 ①光線療法 ⑤レーザー療法 ⑥放射線療法 ①電気外科 ⑧凍結療法 ⑨温熱療法 ⑩ケミカルピーリング 2回 3. 疾患の理解 1)表在性皮膚疾患 ①湿疹・皮膚炎群(湿疹、アトビー性皮膚炎、) ②蕁麻疹群 ③痒疹 ④紅斑症 ⑤薬疹 ⑥紅皮症(剥脓性皮膚炎、) ⑦木疱症 ③膿疱症 ⑨角化症(角皮症) ⑪炎症性角化症 2)真皮・皮下脂肪識および皮膚附属器の疾患 3)服管系の異常による皮膚疾患 4)物理・化学的皮膚傷害 3 回 3. 疾患の理解 1)腫瘍および色素異常症 2)感染症 ①一般細菌感染症 ②皮膚結核 ③ハンセン病 ①真菌感染症 ⑤ウイルス感染症(帯状疱疹) ⑥性感染症(梅毒) ⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬) 評価方法 筆記試験 評価方法 筆記試験	港 師夕	医師	講義時間	6
回 授業計画・内容 授業方法 1回 1.皮膚の構造と機能 2.検査と治療・処置 1)診察と診断の流れ 2)検査 ①皮膚科的検査法 ②病原微生物の検査法 ③病理組織検査法 ③分子生物学的検査法 3)治療・処置 ①全身療法 ②外用療法 ③手術療法 ④光線療法 ⑤レーザー療法 ⑥放射線療法 ⑦電気外科 ⑥凍結療法 ③温熱療法 ⑩ケミカルビーリング 2回 3.疾患の理解 1)表在性皮膚疾患 ①過終を皮膚炎群(湿疹、アトビー性皮膚炎、)②蕁麻疹群 ③摩疹 ④紅斑症 ⑤薬疹 ⑥紅皮症(刺脱性皮膚炎) ⑦水疱症 ⑧膿疱症 ⑪角化症(角皮症) ⑩炎症性角化症 2)真皮・皮下脂肪誠および皮膚附属器の疾患 3)脈管系の異常による皮膚疾患 4)物理・化学的皮膚傷害 3回 3.疾患の理解 1)腫瘍および色素異常症 ②皮膚結核 ③ハンセン病 ①真菌感染症 ⑤ウイルス感染症(帯状疱疹)⑥性感染症(梅毒) ⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬) 評価方法 筆記試験 評価方法 筆記試験		스마니스	テスト時間	試験別
1回 1.皮膚の構造と機能 2.検査と治療・処置 1) 診察と診断の流れ 2)検査 ①皮膚科的検査法 ②病原微生物の検査法 ③病理組織検査法 ④分子生物学的検査法 3)治療・処置 ①全身療法 ②外用療法 ③手術療法 ④光線療法 ⑤レーザー療法 ⑥放射線療法 ⑦電気外科 ⑥凍結療法 ③温熱療法 ⑩ケミカルピーリング 2回 3.疾患の理解 1)表在性皮膚疾患 ①湿疹・皮膚炎群(湿疹、アトピー性皮膚炎、) ②蕁麻疹群 ③痒疹 ④紅斑症 ⑤薬疹 ⑥紅皮症(剥脱性皮膚炎) ⑦水疱症 ⑧膿疱症 ⑤角化症(角皮症) ⑩炎症性角化症 2)真皮・皮下脂肪識および皮膚附属器の疾患 3)脈管系の異常による皮膚疾患 4)物理・化学的皮膚傷害 3回 3.疾患の理解 1)腫瘍および色素異常症 2)感染症 ①一般細菌感染症 ②皮膚結核 ③ハンセン病 ④真菌感染症 ⑤ウィルス感染症(帯状疱疹) ⑥性感染症(梅毒) ⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬) 評価方法 筆記試験 評価方法 筆記試験	学習目標	1. 皮膚障害の検査と治療について理解する。		
2.検査と治療・処置 1)診察と診断の流れ 2)検査 ①皮膚科的検査法 ②病原微生物の検査法 ③病理組織検査法 ①分子生物学的検査法 3)治療・処置 ①全身療法 ②外用療法 ③手術療法 ④光線療法 ⑤レーザー療法 ⑥放射線療法 ①電気外科 ⑧凍結療法 ③温熱療法 ⑩ケミカルピーリング 3.疾患の理解 1)表任性皮膚疾患 ①湿疹・皮膚炎群(湿疹、アトビー性皮膚炎、) ②蕁麻疹群 ③痒疹 ④紅斑症 ③薬疹 ⑥紅皮症(剥脱性皮膚炎) ⑦水疱症 ⑧膿疱症 ⑨角化症(角皮症) ⑩炎症性角化症 2)真皮・皮下脂肪蔵および皮膚附属器の疾患 3)脈管系の異常による皮膚疾患 4)物理・化学的皮膚傷害 3回 3.疾患の理解 1)腫瘍および色素異常症 2)感染症 ①一般細菌感染症 ②皮膚結核 ③ハンセン病 ④真菌感染症 ⑤ウィルス感染症(帯状疱疹) ⑥性感染症(梅毒) ⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬) 評価方法 筆記試験 評価方法 第紀看護学講座 専門Ⅱ 皮膚 成人看護学②(医学書院)	П	授業計画•内容		授業方法
1) 診察と診断の流れ 2) 検査 ①皮膚科的検査法 ②病原微生物の検査法 ③病理組織検査法 ④分子生物学的検査法 3) 治療・処置 ①全身療法 ②外用療法 ③手術療法 ④光線療法 ⑤レーザー療法 ⑥放射線療法 ⑦電気外科 ⑥凍結療法 ⑨温熱療法 ⑩ケミカルビーリング 2回 3. 疾患の理解 1) 表在性皮膚疾患 ①湿疹・皮膚炎群(湿疹、アトビー性皮膚炎、) ②蕁麻疹群 ③痒疹 ④紅球症 ⑤薬疹 ⑥紅皮症(剥脱性皮膚炎) ⑦水疱症 ⑧膿疱症 ⑤角化症(角皮症) ⑩炎症性角化症 2) 真皮・皮下脂肪臓および皮膚附属器の疾患 3) 脈管系の異常による皮膚疾患 4) 物理・化学的皮膚傷害 3回 3. 疾患の理解 1) 腫瘍および色素異常症 2) 感染症 ①一般細菌感染症 ②皮膚結核 ③ハンセン病 ④真菌感染症 ⑤ウィルス感染症(帯状疱疹) ⑥性感染症(梅毒) ⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬) 評価方法 筆記試験 評価方法 筆記試験	1 回	1.皮膚の構造と機能		
2)検査 ①皮膚科的検査法 ②病原微生物の検査法 ③病理組織検査法 ④分子生物学的検査法 3)治療・処置 ①全身療法 ②外用療法 ③手術療法 ④光線療法 ⑤レーザー療法 ⑥放射線療法 ⑦電気外科 ⑥凍結療法 ①温熱療法 ⑩ケミカルビーリング 2回 3. 疾患の理解 1)表在性皮膚疾患 ①湿疹・皮膚炎群(湿疹、アトビー性皮膚炎、) ②蕁麻疹群 ③痒疹 ④紅斑症 ⑤薬疹 ⑥紅皮症(剥脱性皮膚炎) ⑦水疱症 ⑧膿疱症 ⑤角化症(角皮症) ⑩炎症性角化症 2)真皮・皮下脂肪識および皮膚附属器の疾患 3)脈管系の異常による皮膚疾患 4)物理・化学的皮膚傷害 3回 3. 疾患の理解 1)腫瘍および色素異常症 2)感染症 ①一般細菌感染症 ②皮膚結核 ③ハンセン病 ④真菌感染症 ⑤ウイルス感染症(帯状疱疹) ⑥性感染症(梅毒) ⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬) 評価方法 筆記試験 評価方法 系統看護学講座 専門Ⅱ 皮膚 成人看護学⑫(医学書院)		2.検査と治療・処置		講義
②病理組織検査法 ④分子生物学的検査法 3)治療・処置 ①全身療法 ②外用療法 ③手術療法 ④光線療法 ⑤レーザー療法 ⑥放射線療法 ⑦電気外科 ⑧凍結療法 ⑨温熱療法 ⑩ケミカルビーリング 2 回 3. 疾患の理解 1)表在性皮膚疾患 ①湿疹・皮膚炎群(湿疹、アトビー性皮膚炎、) ②蕁麻疹群 ③痒疹 ④紅斑症 ⑤薬疹 ⑥紅皮症(剥脱性皮膚炎、) ⑦水疱症 ⑧膿疱症 ⑨角化症(角皮症) ⑩炎症性角化症 2)真皮・皮下脂肪識および皮膚附属器の疾患 3)脈管系の異常による皮膚疾患 4)物理・化学的皮膚傷害 3 回 3. 疾患の理解 1)腫瘍および色素異常症 2)感染症 ①一般細菌感染症 ②皮膚結核 ③ハンセン病 ①真菌感染症 ⑤ウィルス感染症(帯状疱疹) ⑥性感染症(梅毒) ⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬) 評価方法 筆記試験 評価方法 季記試験 評価方法 系統看護学講座 専門Ⅱ 皮膚 成人看護学②(医学書院)		1)診察と診断の流れ		
3)治療・処置 ①全身療法 ②外用療法 ③手術療法 ①光線療法 ⑤レーザー療法 ⑥放射線療法 ①電気外科 ⑧凍結療法 ⑨温熱療法 ⑩ケミカルピーリング 2回 3. 疾患の理解 1)表在性皮膚疾患 ①湿疹・皮膚炎群(湿疹、アトピー性皮膚炎、) ②蕁麻疹群 ③痒疹 ④紅斑症 ⑤薬疹 ⑥紅皮症(剥脱性皮膚炎) ⑦水疱症 ⑧膿疱症 ⑨角化症(角皮症) ⑪炎症性角化症 2)真皮・皮下脂肪識および皮膚附属器の疾患 3)脈管系の異常による皮膚疾患 4)物理・化学的皮膚傷害 3回 3. 疾患の理解 1)腫瘍および色素異常症 2)感染症 ①一般細菌感染症 ②皮膚結核 ③ハンセン病 ④真菌感染症 ⑤ウィルス感染症(帯状疱疹) ⑥性感染症(梅毒) ⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬) 評価方法 筆記試験 評価方法 季記試験 デキスト 系統看護学講座 専門Ⅱ 皮膚 成人看護学⑫(医学書院)		2)検査 ①皮膚科的検査法 ②病原微生物の検査	法	
(⑤レーザー療法 ⑥放射線療法 ①電気外科 (⑥凍結療法 ⑨温熱療法 ⑩ケミカルピーリング 3.疾患の理解 1)表在性皮膚疾患 (①湿疹・皮膚炎群(湿疹、アトピー性皮膚炎、) ②蕁麻疹群 ③痒疹 (④紅斑症 ⑤薬疹 ⑥紅皮症(剥脱性皮膚炎) ⑦水疱症 ⑧膿疱症 (⑤角化症(角皮症) ⑪炎症性角化症 (②)真皮・皮下脂肪識および皮膚附属器の疾患 (③)脈管系の異常による皮膚疾患 (4)物理・化学的皮膚傷害 3回 3.疾患の理解 (1)腫瘍および色素異常症 (2)感染症 (1)一般細菌感染症 ②皮膚結核 ③ハンセン病 ④真菌感染症 (⑤ウィルス感染症(帯状疱疹) ⑥性感染症(梅毒) (⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬) 評価方法 (新者護学講座 専門Ⅱ 皮膚 成人看護学⑫(医学書院)		③病理組織検査法 ④分子生物学的検査	法	
(⑤レーザー療法 ⑥放射線療法 ①電気外科 (⑥凍結療法 ⑨温熱療法 ⑩ケミカルピーリング 3.疾患の理解 1)表在性皮膚疾患 (①湿疹・皮膚炎群(湿疹、アトピー性皮膚炎、) ②蕁麻疹群 ③痒疹 (④紅斑症 ⑤薬疹 ⑥紅皮症(剥脱性皮膚炎) ⑦水疱症 ⑧膿疱症 (⑤角化症(角皮症) ⑪炎症性角化症 (②)真皮・皮下脂肪識および皮膚附属器の疾患 (③)脈管系の異常による皮膚疾患 (4)物理・化学的皮膚傷害 3回 3.疾患の理解 (1)腫瘍および色素異常症 (2)感染症 (1)一般細菌感染症 ②皮膚結核 ③ハンセン病 ④真菌感染症 (⑤ウィルス感染症(帯状疱疹) ⑥性感染症(梅毒) (⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬) 評価方法 (新者護学講座 専門Ⅱ 皮膚 成人看護学⑫(医学書院)				
2回 3. 疾患の理解 1)表在性皮膚疾患 ①湿疹・皮膚炎群(湿疹、アトビー性皮膚炎、) ②蕁麻疹群 ③痒疹 ④紅斑症 ⑤薬疹 ⑥紅皮症(剥脱性皮膚炎) ⑦水疱症 ⑧膿疱症 ⑨角化症(角皮症) ⑩炎症性角化症 2)真皮・皮下脂肪臓および皮膚附属器の疾患 3)脈管系の異常による皮膚疾患 4)物理・化学的皮膚傷害 3回 3. 疾患の理解 1)腫瘍および色素異常症 2)感染症 ①一般細菌感染症 ②皮膚結核 ③ハンセン病 ④真菌感染症 ⑤ウイルス感染症(帯状疱疹) ⑥性感染症(梅毒) ⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬) 評価方法 筆記試験 デキスト 系統看護学講座 専門Ⅱ 皮膚 成人看護学⑫(医学書院)				
1)表在性皮膚疾患 ①湿疹・皮膚炎群(湿疹、アトビー性皮膚炎、) ②蕁麻疹群 ③痒疹 ④紅斑症 ⑤薬疹 ⑥紅皮症(剥脱性皮膚炎) ⑦水疱症 ⑧膿疱症 ⑨角化症(角皮症) ⑩炎症性角化症 2)真皮・皮下脂肪識および皮膚附属器の疾患 3)脈管系の異常による皮膚疾患 4)物理・化学的皮膚傷害 3回 3.疾患の理解 1)腫瘍および色素異常症 2)感染症 ①一般細菌感染症 ②皮膚結核 ③ハンセン病 ④真菌感染症 ⑤ウィルス感染症(帯状疱疹) ⑥性感染症(梅毒) ⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬) 評価方法 筆記試験 デキスト 系統看護学講座 専門Ⅱ 皮膚 成人看護学⑫(医学書院)		⑧凍結療法 ⑨温熱療法 ⑩ケミカルピーリン	ノグ	
①湿疹・皮膚炎群(湿疹、アトピー性皮膚炎、)②蕁麻疹群 ③痒疹 ④紅斑症 ⑤薬疹 ⑥紅皮症(剥脱性皮膚炎)⑦水疱症 ⑧膿疱症 ⑨角化症(角皮症)⑩炎症性角化症 ②)真皮・皮下脂肪識および皮膚附属器の疾患 3)脈管系の異常による皮膚疾患 4)物理・化学的皮膚傷害 3回 3.疾患の理解 1)腫瘍および色素異常症 ②)感染症 ①一般細菌感染症 ②皮膚結核 ③ハンセン病 ④真菌感染症 ⑤ウィルス感染症(帯状疱疹)⑥性感染症(梅毒)⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬) 評価方法 筆記試験 デキスト 系統看護学講座 専門Ⅱ 皮膚 成人看護学⑫(医学書院)	2 回	3. 疾患の理解		
 ④紅斑症 ⑤薬疹 ⑥紅皮症(剥脱性皮膚炎) ⑦水疱症 ⑧膿疱症 ⑨角化症(角皮症) ⑩炎症性角化症 2)真皮・皮下脂肪識および皮膚附属器の疾患 3)脈管系の異常による皮膚疾患 4)物理・化学的皮膚傷害 3 回 3.疾患の理解 1)腫瘍および色素異常症 2)感染症 ①一般細菌感染症 ②皮膚結核 ③ハンセン病 ④真菌感染症 ⑤ウィルス感染症(帯状疱疹) ⑥性感染症(梅毒) ⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬) 評価方法 筆記試験 デキスト 系統看護学講座 専門Ⅱ 皮膚 成人看護学②(医学書院) 				
 ⑨角化症(角皮症) ⑩炎症性角化症 2) 真皮・皮下脂肪識および皮膚附属器の疾患 3) 脈管系の異常による皮膚疾患 4) 物理・化学的皮膚傷害 3 回 3. 疾患の理解 1) 腫瘍および色素異常症 2) 感染症 ①一般細菌感染症 ②皮膚結核 ③ハンセン病 ④真菌感染症 ⑤ウイルス感染症(帯状疱疹) ⑥性感染症(梅毒) ⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬) 評価方法 筆記試験 デキスト 系統看護学講座 専門 II 皮膚 成人看護学⑫(医学書院) 		①湿疹・皮膚炎群(湿疹、アトピー性皮膚炎、) ②	蕁麻疹群 ③痒疹	
2) 真皮・皮下脂肪識および皮膚附属器の疾患 3) 脈管系の異常による皮膚疾患 4) 物理・化学的皮膚傷害 3 回 3. 疾患の理解 1) 腫瘍および色素異常症 2) 感染症 ①一般細菌感染症 ②皮膚結核 ③ハンセン病 ④真菌感染症 ⑤ウイルス感染症(帯状疱疹) ⑥性感染症(梅毒) ⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬) 評価方法 筆記試験 テキスト 系統看護学講座 専門 II 皮膚 成人看護学②(医学書院)		④紅斑症 ⑤薬疹 ⑥紅皮症(剥脱性皮膚炎) ⑦	水疱症 ⑧膿疱症	
3) 脈管系の異常による皮膚疾患 4) 物理・化学的皮膚傷害 3. 疾患の理解 1) 腫瘍および色素異常症 2) 感染症 ①一般細菌感染症(②皮膚結核 ③ハンセン病 ④真菌感染症 ⑤ウィルス感染症(帯状疱疹) ⑥性感染症(梅毒) ⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬) 評価方法 筆記試験 テキスト 系統看護学講座 専門 II 皮膚 成人看護学⑫(医学書院)		⑨角化症(角皮症) ⑩炎症性角化症		
4)物理・化学的皮膚傷害 3回 3. 疾患の理解 1)腫瘍および色素異常症 2)感染症		2)真皮・皮下脂肪識および皮膚附属器の疾患		
3回 3. 疾患の理解 1)腫瘍および色素異常症 2)感染症 ①一般細菌感染症 ②皮膚結核 ③ハンセン病 ④真菌感染症 ⑤ウィルス感染症(帯状疱疹) ⑥性感染症(梅毒) ⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬) 評価方法 筆記試験 テキスト 系統看護学講座 専門Ⅱ 皮膚 成人看護学⑫(医学書院)		3)脈管系の異常による皮膚疾患		
1) 腫瘍および色素異常症 2) 感染症 ①一般細菌感染症 ②皮膚結核 ③ハンセン病 ④真菌感染症 ⑤ウィルス感染症(帯状疱疹) ⑥性感染症(梅毒) ⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬) 評価方法 筆記試験 テキスト 系統看護学講座 専門 II 皮膚 成人看護学⑫(医学書院)		4)物理·化学的皮膚傷害		
2) 感染症 ①一般細菌感染症 ②皮膚結核 ③ハンセン病 ④真菌感染症 ⑤ウィルス感染症(帯状疱疹) ⑥性感染症(梅毒) ⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬) 評価方法 筆記試験 テキスト 系統看護学講座 専門 II 皮膚 成人看護学®(医学書院)	3 回	3. 疾患の理解		
①一般細菌感染症 ②皮膚結核 ③ハンセン病 ④真菌感染症 ⑤ウィルス感染症(帯状疱疹) ⑥性感染症(梅毒) ⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬) 評価方法 筆記試験 デキスト 系統看護学講座 専門 II 皮膚 成人看護学⑫(医学書院)		1)腫瘍および色素異常症		
 ⑤ウィルス感染症(帯状疱疹) ⑥性感染症(梅毒) ⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬) 評価方法 筆記試験 デキスト 系統看護学講座 専門Ⅱ 皮膚 成人看護学⑫(医学書院) 		2) 感染症		
 ⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬) 評価方法 筆記試験 デキスト 系統看護学講座 専門Ⅱ 皮膚 成人看護学⑫(医学書院) 		①一般細菌感染症 ②皮膚結核 ③ハンセン病 ④	真菌感染症	
評価方法 筆記試験 テキスト 系統看護学講座 専門 II 皮膚 成人看護学⑫(医学書院)		⑤ウィルス感染症(帯状疱疹) ⑥性感染症(梅毒)		
テキスト 系統看護学講座 専門 II 皮膚 成人看護学⑫(医学書院)		⑦寄生虫・動物が関与する疾患(疥癬)		
テキスト 系統看護学講座 専門 II 皮膚 成人看護学⑫(医学書院)				
テキスト 系統看護学講座 専門 II 皮膚 成人看護学⑫(医学書院)				
テキスト 系統看護学講座 専門 II 皮膚 成人看護学⑫(医学書院)				
テキスト 系統看護学講座 専門 II 皮膚 成人看護学⑫(医学書院)				
テキスト 系統看護学講座 専門 II 皮膚 成人看護学⑫(医学書院)				
	評価方法	筆記試験		
参考文献	テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ 皮膚 成人看護学⑫(医学	書院)	
	参考文献			

		対象学年•時期	1年次•後期
授業科目	疾病と治療V(運動機能障害と治療)	単位数	1 十八 夜朔
10/A/11 H	:運動器	時間数	15
		講義時間	10
講師名	医師		
		テスト時間	1(45分)
学習目標	1. 運動機能障害の検査とその治療について理解する	్	
口	授業計画•内容		授業方法
1回	1.運動器の構造と機能		
	2.症状とその病態生理		講義
2 回	3. 診断・検査と治療・処置		
	1)診察・診断の流れ		
	2)検査 ①画像検査 ②骨密度の測定 ③電気	生理学的検査	
	④関節鏡 ⑤その他の検査		
	3) 治療・処置 ①保存療法(非観血的治療) ②=	手術療法	
3 回	4. 疾患の理解		1
	1)骨折 ①骨折とは ②各種の骨折		
	2) 脱臼 ①脱臼とは ②各種の脱臼		
	3) 捻挫および打撲 ①捻挫 ②打撲		
	4)神経の損傷 ①脊髄損傷 ②末梢神経損傷	可	
	5) 筋・腱・靭帯などの損傷 6) 先天性疾患		
4 回	7) 骨・関節の炎症性疾患		
	①骨髓炎 ②化膿性関節炎 ③骨・関節結核 ④	変形性関節症	
	⑤関節リウマチ ⑥痛風 ⑦強直性脊椎炎 ⑧その	の他リウマチ性疾患	
	8) 骨腫瘍および軟部腫瘍		
5 回	9)代謝性骨疾患		
	10) 筋および腱の疾患		
	11) 脊椎の疾患		
	①頸部脊椎症性(頸椎症性)脊髄症·神経根症		
	②頸椎後縦靭帯骨化症 ③腰椎椎間板ヘルニア		
	④腰椎分離症および脊椎辷り症		
	⑤変形性脊椎症(腰部脊柱管狭窄症) ⑥骨粗鬆	症 ⑦脊椎過敏症	
	8二分脊椎(脊椎破裂) ⑨脊椎腫瘍 ⑩脊椎の勢	姿勢異常	
	⑪背痛および腰痛		
	12)下肢及び下肢帯の疾患		
	13)ロコモティブシンドロームと運動器不安定症		
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ 運動器 成人看護学⑩(医	学書院)	
参考文献			

		対象学年·時期	1年次•後期
授業科目	疾病と治療 V (運動機能障害と治療)	単位数	
1又未代日	:リハビリテーション	申位缀 時間数	1 15
講師名	理学療法士	講義時間	4
		テスト時間	試験別
学習目標	1. リハビリテーション概論及びリハビリテーション看護	養を理解する。	
□	授業計画•内容		授業方法
1 回	1. リハビリテーション概論		
	1)リハビリテーションの定義と理念		講義
	2)リハビリテーション医療の提供		
	2. 運動器系の障害とリハビリテーション看護		
	1)骨折のリハビリテーションプログラム		
	2)障害とリハビリテーション看護		
2 回			1
	3. 中枢神経系の障害とリハビリテーション看護		
	1)脳血管障害のリハビリテーションプログラム		
	2)障害とリハビリテーション看護		
評価方法	筆記試験		
テキッし	系統看護学講座 専門Ⅱ 運動器 成人看護学⑩([医学書院)	
テキスト	系統看護学講座 別巻 リハビリテーション看護(医学	学書院)	
参考文献			

		対象学年•時期	所属高崎看護子位 1年次・後期
授業科目	疾病と治療VI(生殖機能の障害と治療)	単位数	1
	:女性生殖器	時間数	15
		講義時間	9
講師名	医師	テスト時間	1(45分)
		> 1 1.4 led	1(10),
学習目標	1. 女性生殖器(子宮・附属器等)機能障害の検査と流	台療について理解する	3.
口	授業計画 ・ 内容		授業方法
1回	1.女性生殖器の構造と機能		
	2.症状とその病態生理		講義
2 回	3. 診察・検査と治療・処置		
	1)診察•検査		
	①理学的検査 ②病理検査 ③細菌・ウィルス・原	原虫検査	
	④画像診断 ⑤腫瘍マーカー検査 ⑥妊娠検査	⑦内視鏡検査	
	⑧染色体検査・遺伝子検査		
	2)治療・処置		
	①膣洗浄 ②膣タンポン ③導尿 ④腹腔穿刺		
	⑥レーザー治療 ⑦診察・治療器具 ⑧薬物療法	去 ⑨手術 ⑩避妊	
3 回	4. 疾患の理解		
	1)性分化疾患 ①半陰陽 ②性染色体異常 ③遺伝子変異による性分化異常 2)臓器別疾患		
	①外陰の疾患 ②膣の疾患 ③子宮の疾患		
	(子宮頸管炎、子宮内膜症、子宮腺筋症、子宮質	筋腫)、	
4 回	③子宮の疾患		
	(子宮頸がん、子宮体がん、絨毛性疾患)		
	④卵管の疾患 ⑤卵巣の疾患(卵巣腫瘍) ⑥骨	盤内炎症性疾患	
5 回	3)機能的疾患		
	①月経異常・月経随伴症状 ②更年期障害 ③	不妊症 ④不育症	
	4) 感染症		
	①性感染症		
	(梅毒、淋疾、尖圭コンジローマ、膣トリコモナス症	Ĕ、	
	クラミジア感染症、HIV 感染症、単純ヘルペスウ	イルス感染症)	
	②性器結核		
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ 女性生殖器 成人看護学	⑨(医学書院)	
参考文献			

		1	
1	疾病と治療VI(生殖機能の障害と治療)	対象学年•時期	1年次•後期
授業科目	:乳腺	単位数	1
	1-340	時間数	15
講師名	医師	講義時間	5
마카마나기	ημ	テスト時間	試験別
学習目標	1. 乳腺の機能障害の検査と治療について理解する。		
□	授業計画•内容		授業方法
1 回	 乳腺の構造と機能 診察・検査と治療・処置 1)診察・検査 ①主訴 ②視診 ③症状 ④触診 ⑤乳頭分泌の⑥画像検査(マンモグラフィ診断) ⑦超音波診断⑧病理組織学的検査 疾患の理解 1)乳腺良性腫瘍 2)乳腺良性腫瘍性疾患 3)発生・発育の不良 4)炎症 		講義
2. 3回	3. 疾患の理解 1))乳がん(乳腺悪性疾患) 2)乳がんの治療 ①手術療法 ②ホルモン療法 ③化学療法 ④分 ⑤放射線療法	子標的薬	
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門Ⅱ 女性生殖器 成人看護学	⑨(医学書院)	
参考文献			
1			

		対象学年·時期	2年次•前期
授業科目	疾病と治療VII(小児に特徴的な機能障害と治療)	単位数	1
		時間数	15
講師名	 医師	講義時間	14
		テスト時間	1(45分)
学習目標	1. 小児の成長発達段階にある対象に起こりやすい機能	能障害と治療を理解	?する。
口	授業計画 ・ 内容		授業方法
1回	1. 小児医療と機能障害		
	1)発達・発育過程で生じる機能障害		講義
	2)児童虐待		
	2. 遺伝子・染色体異常と形態異常		
	1) 先天異常		
	3. 代謝·内分泌疾患		
	1)先天性代謝異常 2) I·Ⅱ型糖尿病		
2回	4. 免疫・アレルギー症状を呈する健康障害と治療		-
, ,	5. 特徴的な感染症と治療		
3回	6. 特徴的な呼吸機能障害と治療		1
	7. 特徴的な消化機能障害と治療		
4回	8. 特徴的な循環機能障害と治療		_
5回	9. 特徴的な腎・泌尿器の障害と治療	_	
, ,	10. 特徴的な運動機能障害と治療		
6回	11. 特徴的な神経・筋の機能障害と治療		-
	12. 急性な症状を呈する健康障害		
	13. 外科的治療の対象となる健康障害と治療		
	14. 特徴的な皮膚・感覚機能障害と治療		
7回	15. 新生児の特徴的な機能障害と治療		
/ E	13. 利生光沙竹以明光城阳岸青石石原		15. について
			は「母性看護
			学各論」のテキ
			スト使用
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門 II 小児臨床看護各論 小児看系統看護学講座 専門 II 母性看護学各論 母性看護)
参考文献			
i.	· ·		

		菁高崎総合医療センター	門周问門有唆予仪
		対象学年·時期	2学年•前期
授業科目	疾病と治療Ⅷ(精神障害と治療)	単位数	1
		時間数	15
≇ 此不力	医充	講義時間	14
講師名	医師	テスト時間	1(45分)
学習目標	1. 精神障害とその診断基準および検査・治療を理解	さ する。	
□	授業計画 ・ 内容		授業方法
1回	1. 精神疾患について 1) 精神障害者の抱える症状の理解 (1) 脳の部位と精神機能 ①神経系の分類と機能 ②神経伝達物質と精神機	後能	講義
2回	2. 精神症状の原因 1) 精神症状の種類 ①知覚障害 ②思考の障害 ③自我意識の障害 ⑤意欲・行動の障害 ⑥意識障害 ⑦知能の障害 ⑨強迫思考・強迫行為 2) 状態像 ①不安状態 ②心気状態 ③幻覚妄想状態 ④3 ⑤精神運動興奮状態 ⑥昏迷状態 ⑦無為・自見 ⑧引きこもり状態 3. 精神障害の検査の種類と治療 1) 精神障害の主な検査の種類 ①脳波検査・脳の画像検査 ②心理検査 ③脳を 2) 精神障害の主な治療 ①薬物療法 ②電気痙攣療法(m-ECT 修正版) ③社会復帰療法(ディケア、レクリエーション) ④精神療法(個人精神療法、集団精神療法、認知の場合と、これを受ける。	等 ⑧記憶障害 抑鬱状態 引状態 脊髄液検査 即行動療法)	
3回	4. 主な精神障害の診療1)主な精神障害①統合失調症 ②気分障害(躁鬱病)③神経症と④人格障害	心因性精神病	
4回	⑤器質性精神病(認知症)		
5回	⑥ てんかん		
6回	⑦生理的障害及び身体的要因に関連した行動症 ⑧症状精神病 ⑨アルコール依存と薬物依存	医候群(睡眠障害)	
7回	5. 中枢神経障害 1) 中枢神経症状 ①身体的愁訴 ②神経科領域(身体症状) 2) 中枢神経の症状と種類 ①失語 ②失行 ③失認 3) 児童・思春期の主な精神障害 ①発達障害(精神遅滞、自閉症、注意欠陥・多動のでは、多様に、変に、変に、変に、変に、変に、変に、変に、変に、変に、変に、変に、変に、変に		
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門I 精神看護の基礎(医学書	院)	
/ 1/1	系統看護学講座 専門 I 精神看護の展開(医学書	院)	
	1		

	1	烟五行 政伍八国五州州		門衙同門有喽子位
			対象学年・時期	1年次・後期
授業科目	看護形態機能学		単位数	1
			時間数	30
## f	担当時間数		担当時間数	29
講師名		看護師 テスト時間		1(45分)
学習目標	活行動を営んで	たり、人間はどのような体の構造(^いるのかを理解する。 害された時、それが生きていること		
回数	主題	学習内容及び	 ド方法	授業方法
	何のための生活	1) 生きているとはどういう	ことか	講義
1 回	行動か	2) 個体を外界から区別する		111.42
	内部環境の恒常	1) 体液の分類と量	2 211.	
	性	2) 体液の電解質		
$2 \sim 3$		3) 血漿の PH		
口		 4)動脈血の酸素分圧		
		5) 血漿の糖分		
		6) 体温		
	恒常性維持のた	1) 流通の媒体-血液		
	めの流通機構	2) 流通路		
		3) 流通の原動力		
$4\sim5$ 回	恒常性維持のた	1) 神経性調節		
	めの調節機構	2) 液性調節		
		3) ストレスと恒常性維持		
$6 \sim 7$	日常生活行動	1) 息を吸う・息を吐く		講義
口	息をする	2) ガス交換		
	日常生活行動	1) 姿 勢		
	動く	2) 神経から筋への指令と筋	の収縮	
8回		3) 意図的でない運動-反射		
ош		4) 意図的な運動-随意運動		
		5) 骨格・骨格筋・関節		
		6) 日常生活での基本的動き		
	日常生活行動	1) 人はなぜ眠くなるのか		
9回	・眠る	2) からだのリズム		
νЩ		3) 眠り		
		4)睡眠の主観的評価		
	日常生活行動		2) 遺伝子組み換え	
10 回	子どもを生む	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	4) 赤ちゃん	
		5) 生殖を支えるホルモン	6) 出産	
	 日常生活行動	1) 声を出す		講義
11 回	話す・聞く	2) 聞く		
	HH / 191 /	3) 言葉		

12 回	日常生活行動 ・お風呂に入る				
13 回	日常生活行動・食べる	1)食欲 2)食行動 3)咀嚼し味わう 4)嚥下 5)消化と吸収			
14 回 15 回 (45 分)	日常生活行動・トイレに行く	1)排尿2)排便			
評価方法	筆記試験				
テキスト	看護形態機能学(日本看護協会出版会) ヘルスアセスメント(日本看護協会出版会)				
参考文献					

講師名 学習目標 ・	類とはたらきと栄養素の吸収・代謝		1年次・前期 1 30 29 1(45分) ての栄養の意義 授業方法 講義		
講師名 学習目標 および健康障害 回 1回 1. 人職素の消化・ および健康障害 回 1回 2. 人職素の利化・ および健康障害 2回 3. 人職素の利化・ 3の 人職素の利化・ 4回 4. 工事を力を対します。 5の 名の 光を表です。 7回 7. 栄養・イ児期・スラ・ 養 7回 8. ラ乳児期・スラ・ 素 7回 9. 妊娠病院床病・栄養・ 第 9回 9. 妊娠病院床病・栄養・ 11回 11. 臨病院床病・栄養・ 12回 12. 臨糖尿・ 14回 14. 臨腎・ 14回 14. 臨床・	管理栄養士 吸収・代謝および生理作用に時の食事療法の基本を理解 授業計画・内容 と看護 類とはたらき と栄養素の吸収・代謝	時間数 講義時間 テスト時間 こついて学び、人間にとっ	30 29 1 (45 分) ての栄養の意義 授業方法		
学習目標 栄養素の消化・および健康障害 回 1. 人間栄養 2回 2. 栄養の和 3回 3. 食物の消化 4回 4. 不事となる 5回 5. 食養ケア・ 7回 7. 栄養イ別 8回 8. ラ乳児別カラダー 9回 9. ラ光原株 10回 10. 臨病院未会養 11回 11. 臨床未会養 12回 12. 臨床、栄養の 13回 13. 臨床、栄養の 14回 14. 臨床、栄養の	吸収・代謝および生理作用に 時の食事療法の基本を理解 授業計画・内容 と看護 類とはたらき と栄養素の吸収・代謝	講義時間 テスト時間 こついて学び、人間にとっ	29 1 (45 分) ての栄養の意義 授業方法		
学習目標 栄養素の消化・および健康障害 回 1. 人間栄養 2回 2. 栄養の和 3回 3. 食物の消化 4回 4. 不事となる 5回 5. 食養ケア・ 7回 7. 栄養イ別 8回 8. ラ乳児別カラダー 9回 9. ラ光原株 10回 10. 臨病院未会養 11回 11. 臨床未会養 12回 12. 臨床、栄養の 13回 13. 臨床、栄養の 14回 14. 臨床、栄養の	吸収・代謝および生理作用に 時の食事療法の基本を理解 授業計画・内容 と看護 類とはたらき と栄養素の吸収・代謝	テスト時間	1 (45 分) ての栄養の意義 授業方法		
学習目標 栄養素の消化・および健康障害 回 1. 人間栄養 2回 2. 栄養の和 3回 3. 食物の消化 4回 4. 不事となる 5回 5. 食養ケア・ 7回 7. 栄養イ別 8回 8. ラ乳児別カラダー 9回 9. ラ光原株 10回 10. 臨病院未会養 11回 11. 臨床未会養 12回 12. 臨床、栄養の 13回 13. 臨床、栄養の 14回 14. 臨床、栄養の	吸収・代謝および生理作用に 時の食事療法の基本を理解 授業計画・内容 と看護 類とはたらき と栄養素の吸収・代謝	こついて学び、人間にとっ	ての栄養の意義授業方法		
学習目標 および健康障害 回 1. 人間栄養・ 1回 2. 栄養・の利化 2回 3. 食物の消化 4回 4. エネン・食 5回 5. 食養ケ・ 6回 6. 栄養イフリッ・食 8回 8. ラ乳児期・カラ・対域・大変・ 8回 9回 9回 9. 対域・床の表で、 10回 10. 臨病床・栄養・ 11回 11. 臨床・栄養・ 12回 12. 臨床・栄養・ 13回 13. 臨床・栄養・ 14回 14. 臨床・	時の食事療法の基本を理解 授業計画・内容 と看護 類とはたらき と栄養素の吸収・代謝		授業方法		
1回 1. 人間栄養等 2回 2. 栄養素の種 3回 3. 食物の消化 4回 4. エネルと食い 5回 5. 食養ケア・ 6回 6. 栄養水態の 8回 8. ライカリ・ 8回 9. ライルリー・ 8回 9. ライルリー・ 9回 9. ライルリー・ 10回 10. 臨床栄養の 11回 11. 臨床栄養の 12回 12. 臨床、栄養の 13回 13. 臨床、栄養の 14回 14. 臨床栄養の	と看護 類とはたらき と栄養素の吸収・代謝				
2回 2. 栄養素の種 3回 3. 食物の消化 4回 4. エネルギー 5回 5. 食事とかった 6回 6. 栄養パラック 8回 8. ライリリカー・ 8回 9. 対援・フリカー・ 9回 9. 対援・フリカー・ 10回 10. 臨床栄養・ 11回 11. 臨床栄養・ 12回 12. 臨床栄養・ 13回 13. 臨床栄養・ 14回 14. 臨床栄養・	類とはたらきと栄養素の吸収・代謝		講義		
3回 3.食物の消化 4回 4.エネルギー 5回 5.食事と食品 6回 6.栄養ケア・ 7回 7.栄養状態の 8回 8.ラ乳児期・多 8回 9.列児期・多 9回 9.妊娠麻疾栄養(11回 10.臨疾院栄養(11回 11.臨床栄養(13回 12.臨床栄養(13回 13.臨床栄養(14回 14.臨床栄養(と栄養素の吸収・代謝		講義		
4回 4. エネルギー 5回 5. 食事と食品 6回 6. 栄養ケア・ 7回 7. 栄養状態の 8回 8. ラ乳児期・多 9回 9. 対娠 床代 大塚 10回 10. 臨床栄養の 11回 11. 臨床栄養の 12回 12. 臨床、栄養の 13回 13. 臨床・栄養の 14回 14. 臨床栄養の					
5回 5.食事と食品 6回 6.栄養ケア・ 7回 7.栄養状態の 8回 8.ライフリ・変養 9回 9.ライフリ・変素 10回 10.臨床栄養の 11回 11.臨床栄養の 12回 12.臨床栄養の 13回 13.臨床栄養の 14回 14.臨床栄養の 14回 14.臨床栄養の	代謝		-		
6回 6. 栄養ケア・ 7回 7. 栄養状態の 8回 8. ライフスラ 乳児期・変養 9回 9. ライフスラ 妊娠期・接受病院栄養(養養) 11回 10. 臨床栄養(養養) 11回 11. 臨床栄養(養養) 12回 12. 臨床栄養(養養) 13回 13. 臨床栄養(養養) 14回 14. 臨床栄養(養養)			-		
7回 7. 栄養状態の 8回 8. ライフスラ 義 9回 9. ライフスラ 妊娠期・接 10回 10. 臨床栄養の 病院食業 11回 11. 臨床栄養の 糖尿病・症状 12回 12. 臨床栄養の 糖尿病(食 13回 13. 臨床栄養の 14回 14. 臨床栄養の	5. 食事と食品				
8回 8. ライフスラ 第四 9. ライフスラ 養 9回 9. ライフスラ 妊娠期・接 10回 10. 臨床栄養(病院食、経 11回 11. 臨床栄養(糖尿病・症状 12回 12. 臨床栄養(糖尿病(糖尿病(13回 13. 臨床栄養(野・血液・ 14回 14. 臨床栄養(6. 栄養ケア・マネジメント				
9回 9. ライフスラ 妊娠期・接 10回 10. 臨床栄養(取病院食、経済・症状) 11回 11. 臨床栄養(変病・症状) 12回 12. 臨床栄養(変) 13回 13. 臨床栄養(変) 14回 14. 臨床栄養(変)	7. 栄養状態の評価・判定				
 妊娠期・接 10回 10. 臨床栄養①病院食、経 11回 11. 臨床栄養②疾病・症状 12回 12. 臨床栄養③糖尿病(食 13回 13. 臨床栄養④腎・血液・ 14回 14. 臨床栄養⑥ 	ージと栄養① 児期・学童期・思春期・青	年期・成人期における栄			
病院食、約 11回 11. 臨床栄養② 疾病・症状 12回 12. 臨床栄養③ 糖尿病(負 13回 13. 臨床栄養④ 腎・血液・ 14回 14. 臨床栄養④	乳期・更年期・高齢期にお	ける栄養			
11回 11. 臨床栄養② 疾病・症状 12回 12. 臨床栄養③ 糖尿病(含 13回 13. 臨床栄養④ 腎・血液・ 14回 14. 臨床栄養④	腸・静脈栄養他				
糖尿病(金 13 回 13. 臨床栄養④ 腎・血液・ 14 回 14. 臨床栄養⑤					
野・血液・ 14 回 14. 臨床栄養®	品交換表の使い方)				
1 1 1 1		咀しゃく・嚥下			
	食物アレルギー疾患、骨・「				
15回(45分) 15.健康づくり	食物アレルギー疾患、骨・1 管理、がんの食事療法				
評価方法 筆記試験	食物アレルギー疾患、骨・1 管理、がんの食事療法				
テキスト	食物アレルギー疾患、骨・1 管理、がんの食事療法				
参考文献	食物アレルギー疾患、骨・1 管理、がんの食事療法		:)		

			対象学年・時期	1年次•前期	
授業科目	微生物学		単位数	1	
			時間数	30	
≇站式友	北冷點	维 4式	講義時間	29	
講師名	非常勤i	テスト時間		1 (45 分)	
学習目標	2. 感染を起こす病原微	生物について理解する と消毒について理解す	感染症を引き起こす)微生物の基礎知識を学ぶ。 生物について理解する。 と消毒について理解する。		
回数	主題	学習内	容及び方法	授業方法	
1 回	イントロダクション 細菌の性質 1	微生物学を学ぶ意義を る細菌の構造について	を知る。/ 重要な病原体であて学ぶ	講義	
2 回	細菌の性質 2	細菌がどのようにして	て増殖するのかを学ぶ	講義	
3 回	真菌、原虫、ウイルスの性質	真菌、原虫、ウイルス 中心に理解する	について、細菌との違いを	講義	
4 回	感染と発病	病原体がいかにして感染し病気を起こすのかを 理解し、それを防ぐための方策について考える		講義	
5 回	滅菌と消毒/ 化学療法	滅菌の原理と意義を学ぶ/ 化学療法の原理と薬剤耐性菌について学ぶ		講義	
6 回	免疫の成立	病気に対する免疫がいかにしてできるか理解す る		講義	
7 回	免疫応答と感染防御	免疫反応による感染防御や免疫反応を利用した 検査法や予防接種について理解する		講義	
8 回	グラム陽性球菌	黄色ブドウ球菌とレンサ球菌について学ぶ 講義		講義	
9 回	グラム陰性球菌とグラ ム陰性好気性桿菌	淋菌、髄膜炎菌、緑膿菌、アシネトバクター、百 講義 日咳菌などについて学ぶ 講義		講義	
10 回	通性嫌気性菌	大腸菌などの腸内細菌科細菌やコレラ、ピロリ 菌などについて学ぶ		講義	
11 回	抗酸菌、芽胞産生菌、スピロヘータ、マイコプラズマ	結核菌、破傷風菌、ボツリヌス菌、梅毒、マイコ プラズマなどについて学ぶ		講義	
12 回	クラミジア、リケッチ ア/ウイルスの性質	クラミジア、リケッチアについて学ぶ/ ウイル スがいかにして増殖感染するか理解する		講義	
13 回	ウイルス (1)			講義	
14 回	ウイルス (2) 真菌、原 虫			講義	
15 回 (45 分)	まとめ				
評価方法	筆記試験				
テキスト	系統看護学講座 専門基礎 微生物学 疾病のなりたちと回復の促進④(医学書院)				
参考文献					

		対象学年・時期	1年次・後期
授業科目	薬理学	単位数	1
		時間数	30
		講義時間	29
講師名	薬剤師	テスト時間	1 (45 分)
学習目標	1. 薬理学の基礎知識を理解する。 2. 健康障害に対する薬物療法の作用機序、人体	への影響について理	解する。
□	授業計画・内容		授業方法
1 回	1. 薬理学を学ぶにあたって 1) 薬理学とはなにか 2) 薬による病気の治	療	講義
2 回	2. 薬理学の基礎知識 1)薬が作用するしくみ(薬力学) 2)薬の体内の挙動(薬物動態学) 3)薬理相互作用 4)薬効の個人差に影響する因子 5)薬物使用の有益性と危険性 6)薬と法律		117 #X
3 回	3. 抗感染症薬 1) 感染症治療に関する基礎事項 2) 特殊な	感染症の治療薬	
4 回	4. 抗がん剤 5. 免疫治療薬 1)免疫抑制薬 2)免疫増強	薬・予防接種薬	
5 回	6. 抗アレルギー薬・抗炎症薬 1) 抗ヒスタミン薬と抗アレルギー薬 2) 炎 3) 関節リウマチ治療薬 4) 痛風・高尿酸血 5) 片頭痛治療薬		
6回	7. 末梢での神経活動に作用する薬物 1)神経系による情報伝達2)自律神経系作用薬 4)副交感神経作用薬 5)筋弛緩薬・局所麻酔		
7.8回	8. 中枢神経系に作用する薬物 1) 中枢神経系のはたらきと薬物2) 全身麻酔薬 薬 4) 抗精神病薬 5) 気分障害治療薬 6) 治療薬 7) 抗てんかん薬 8) 麻薬性鎮痛薬		
9.10 回	9. 心臓・血管系に作用する薬物 1)抗高血圧薬2)狭心症治療薬3)心不全治療 5)利尿薬6)脂質異常症治療薬 7)血液に作用する薬物(抗血液凝固薬、血栓溶解		
11 回	10. 呼吸器・消化器・生殖器系に作用する薬物		
12 回	11. 物質代謝に作用する薬物		
13 回	12. 皮膚科用薬・眼科用薬13. 救急の際に使用される薬物14. 漢方薬		
14 回	15. 消毒薬 16. 輸液製剤 17. 血液製剤		
15 回	復習・まとめ		
評価方法	筆記試験		
テキスト	系統看護学講座 専門基礎 薬理学 疾病のなり	たちと回復の促進③(四	医学書院)
参考文献			

【健康支援と社会保障制度】

投業科目 保健医療論 対象学年・時期 1年次・前期 1年の 1年の				門
時間数 15 講義時間 14 テスト時間 14 テスト時間 14 テスト時間 1 (45分) 1 (45分) 1 (45分) 2 (2 医の倫理に基づいた医療の役割を理解する。 2 (2 医の倫理に基づいた医療の役割を理解する。 2 (2 医療の高ゆみ 1) 医薬の原始的形態 2) 古代・中世の医学 2 (2 健康と疾病 1) 生活と健康 2) 労働と健康 2) 労働と健康 2) 労働と健康 2) 患者を権利 3 (3) 原正と機器移植 4) 生殖医療 (5) 遠伝学の発展と倫理の問題 6) 終末別医療 (7) 安楽死と尊厳死 (8) クローン再生 4 (4) と死における医師・患者関係 (3) 患者からみた保健医療の質 3 (2) 医療における医師・患者関係 (3) 患者からみた保健医療の質 3 (2) 医療における医師・患者関係 (3) 患者からみた保健医療の質 3 (3) 患者からみた保健医療の質 3 (4) 医療における医師・患者関係 (5) (4) 医療における医師・患者関係 (6) (5) (4) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6			対象学年・時期	1年次・前期
講師名 医師	授業科目	保健医療論	単位数	1
京本 京本 京本 京本 京本 京本 京本 京本			時間数	15
学習目標 1. 医療の高度な発達の背景とその変遷を理解する。 2. 医の倫理に基づいた医療の役割を理解する。 2. 医の倫理に基づいた医療の役割を理解する。 1回 1. 医学・医療のあゆみ 1) 医療の原始的形態 2) 古代・中世の医学 2. 健康と疾病 1) 生活と健康 2) 労働と健康 2・3回 3. 医と倫理 1) 医療倫理とは 20 患者の権利 3) 脳死と縁器移植 4) 生殖医療 5) 遺伝学の発展と倫理的問題 6) 終末期医療 7) 安寒光と専能死 8) クローン再生 4・5回 4. 保健医療のあり方 1) 医学と医療 2) 医療における医師・患者関係 3) 患者からみた保健医療の現代と課題 6. 保健医療チームの連携 7. 災害時の医療体制 6・7回 5. 我が国の医療供給体制 1) 医療保障の現状と課題 6. 保健医療チームの連携 7. 災害時の医療体制 評価方法 筆記試験 評価方法 筆記試験 テキスト 新体系看護学全書 健康支援と社会保障① 現代医療論(メデカルフレンド社)	港 師夕	医研	講義時間	14
学習目標 2. 医の倫理に基づいた医療の役割を理解する。 回 授業計画・内容 授業方法 1回 1. 医学・医療のあめみ、1)医療の原め的形態 2)古代・中世の医学 2. 健康と疾病 1)生活と健康 2)労働と健康 講義 2・3回 3. 医と倫理 (2) 労働と健康 講義 2・3回 3. 医と倫理 (2) 患者の権利 (3) 脳死と臓器移植 (4) 生殖医療 (5) 遺伝学の発展と倫理的問題 (6) 終末期医療 (7) 安楽死と専厳死 (8) クローン再生 講義 4・5回 4. 保健医療のあり方 (2) 医療における医療 (3) 患者からみた保健医療の質 (3) 患者からみた保健医療の質 (3) 患者からみた保健医療の質 (3) 患者からみた保健医療の質 (4) と		区印	テスト時間	1(45分)
1回 1. 医学・医療のあゆみ	学習目標		-	
1回 1)医療の原始的形態 2)古代・中世の医学 2・健康と疾病 1)生活と健康 2)労働と健康 2・3回 3.医と倫理 1)医療倫理とは 2)患者の権職器移植 4)生殖医療 5)遺伝学の発展と倫理的問題 6)終末期医療 7)安楽死と尊厳死 8)クローン再生 4・5回 4・保健医療のあり方 1)医学と医療 2)医療における医師 - 患者関係 3)患者からみた保健医療の質 3・患者からみた保健医療の質 5・我が国の医療供給体制 1)医療保障の現状と課題 6・7回 5・我が国の医療供給体制 7・災害時の医療体制 第義 第 5・元	口	授業計画・内容		授業方法
2・3回 1) 医療倫理とは 2) 患者の権利 3) 脳死と臓器移植 4) 生殖医療 5) 遺伝学の発展と倫理的問題 6) 終末期医療 7) 安楽死と尊厳死 8) クローン再生 講義 4・5回 4. 保健医療のあり方 1) 医学と医療 2) 医療における医師 - 患者関係 3) 患者からみた保健医療の質 講義 6・7回 5. 我が国の医療供給体制 1) 医療保障の現状と課題 6. 保健医療チームの連携 7. 災害時の医療体制 講義 評価方法 筆記試験 評価方法 新体系看護学全書 健康支援と社会保障① 現代医療論(メヂカルフレンド社)	1回	1) 医療の原始的形態 2) 古代・中世の医生2. 健康と疾病	学	講義
4・5回 4. 保健医療のあり方 1) 医学と医療 2) 医療における医師 - 患者関係 3) 患者からみた保健医療の質 5. 我が国の医療供給体制 1) 医療保障の現状と課題 6. 保健医療チームの連携 7. 災害時の医療体制 デキスト 新体系看護学全書 健康支援と社会保障① 現代医療論(メヂカルフレンド社)	2・3回	1) 医療倫理とは 2) 患者の権利 3) 脳死と臓器移植 4) 生殖医療 5) 遺伝学の発展と倫理的問題 6)終末期医療 7) 安楽死と尊厳死		講義
6・7回 5. 我が国の医療供給体制 1)医療保障の現状と課題 6. 保健医療チームの連携 7. 災害時の医療体制 評価方法 筆記試験 テキスト 新体系看護学全書 健康支援と社会保障① 現代医療論(メヂカルフレンド社)	4・5回	1) 医学と医療 2) 医療における医師 - 患者関係		講義
テキスト 新体系看護学全書 健康支援と社会保障① 現代医療論 (メヂカルフレンド社)	6・7回	1) 医療保障の現状と課題 6. 保健医療チームの連携		講義
	評価方法	筆記試験		
参考文献	テキスト	新体系看護学全書 健康支援と社会保障① 現代	医療論(メヂカルフ	レンド社)
<u> </u>	参考文献			

		独立行政法人国立纳阮	対象学年・時期	2年次・前期
極架 划日	公衆衛生			
授業科目	公水闸 土		単位数	2
			時間数	30
講師名	非常勤講師 担当時間数		29	
	テスト時間			1 (45 分)
学習目標	1. 国民の健康に関するね2. 健康・疾病・障害と生活			
回数	主題	学習内容及0	び方法	授業方法
1回	健康と公衆衛生(1)	健康の定義と公衆衛生		- 講義
2回	健康と公衆衛生(2)	公衆衛生の歴史(世界・日)	本)	叶· 孝文
3回	健康と公衆衛生(3)	プライマリヘルスケア、ヘ	ルスプロモーション	
4回	疫学と健康に関する 指標(1)	人口動態統計、健康指標		
5 回	疫学と健康に関する 指標 (2)	臨床疫学、エビデンス		
6 回	環境と健康	地球環境,生活環境、廃棄學	物	
7 回	食品保健	食品衛生、栄養、中毒		
8回	感染症と予防	感染症法、院内感染		
9回	生活習慣病·難病対策	健康日本 21、難病法		
10 回	地域保健	健康教育、保健行政		
11 回	母子保健			
12 回	精神保健精神医療、精神障害者支援			
13 回	学校保健 学校保健安全法、学校給食、健康診断			
14 回	産業保健労働安全衛生、労働災害			
15 回	これからの公衆衛生	健康危機管理		
(45				
分)				
評価方法	筆記試験			
テキスト	系統看護学講座 専門基礎 公衆衛生 健康支援と社会保障制度②(医学書院) わかりやすい公衆衛生学 (ヌーベルヒロカワ)			
参考文献	国民衛生の動向 (厚生統計協会)			

	独立行政法入国立 纳阮 機				
	41.5.10-11	対象学年・時期	3年次・前期		
授業科目	社会福祉	単位数	2		
-		時間数	30		
講師名	非常勤講師	講義時間	29		
		テスト時間	1 (45 分)		
学習目標	1. 社会福祉の理念とその変遷を理解する。	or) with first) or			
	2. 看護に活用する様々な社会資源の制度と仕組。	みを埋解する。	1		
	授業計画・内容		授業方法		
1 回	1. 現代社会の変化と社会保障・社会福祉の動向				
2 回	2. 社会保障制度と社会福祉の概要		講義		
	1) 目的・機能・定義 2) 社会保障の内容				
	3) 社会福祉の法制度				
3 回	3. 社会保障制度の外観と社会保険の概要				
	1) 医療保険 2) 年金保険 3) 労災保険 4) 雇戶	用保険 5) 介護保険			
4 回	4. 公的扶助				
	1) 貧困・低所得問題と公的扶助制度 2) 生活	保護制度の仕組み			
5 回	5. 医療保障				
	1) 医療保険制度 2) 健康保険と国民保険 3) 高	齢者医療保険制度			
6 回	6. 介護保障				
	1) 介護保険制度の概要 2) 保険給付とサービスの種類				
	3) 介護保険制度の課題				
7 回	7. 所得保障 (1/417 - 0) 左 (1/11/11/11/11/11/11/11/11/11/11/11/11/1				
	1) 所得保障制度の仕組み 2) 年金保険制度(国民・厚生年金)				
0 5	3) 社会手当(児童・障害手当)	_			
8 回	8. 労働保険制度				
0 🗔	1)雇用保険 2)労働災害保険	-			
9回	9. 社会福祉の歴史と定義 10. 社会福祉に関連する法律		-		
10 回	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		-		
11 回	11. 社会福祉援助 1) 社会福祉援助とは 2) 個別・集団・間接援	m 坛徐			
	3) 医療・看護・福祉の連携の実際	<i>9</i> 7.1X7N			
12 回	12. 高齢者福祉		-		
			-		
13 回			-		
14 回	14. 児童福祉と母子保健 15. 政策医療 1) ハンセン病の歴史				
, - F			4		
15 回	まとめ				
評価方法	筆記試験				
テキスト	系統看護学講座 専門基礎 社会保障·社会福祉	健康支援と社会保障制	度③(医学書院)		
参考文献	特に指定しないが、社会保障制度の課題に関する	書籍に目を通すことか	「望ましい。		

			独立行政法人国立纳际	T	1		
Lastin Alice				対象学年・時期	3年次•前期		
授業科目	関係法規 単位数 単位数		1				
				時間数	15		
講師名	事務部門職員 薬剤師 担当時間数 担当時間数				14		
다	社会	会福祉士	助産師・看護師	テスト時間	1(45分)		
	1. 医療に関す	る法の基本原	原理と仕組みを理解する。	0			
学習目標	2. 看護職の法	的根拠である	る保健師助産師看護師法	について理解する。			
子百日倧	3. 看護業務と	医療事故に対	対する看護の法的責任を	理解する。			
	4. 労働者とし	らとしての権利と患者の安全を護るため関連する法律について理解する。					
回数	主題		学習内容及び力	 方法	授業方法		
	法の概念	1. 法	の基礎的知識と法制度の)仕組み	講義		
		2. 生	活者の健康に関わる法規	見の分類			
	医事法	3. 医	療施設の規制に関する法	 :: :: ::	講義		
		1) 医	療法				
1回		4. 医	療関係者に関わる法律				
2回		1) 医師	法				
	労働法と	5. 看	護職と労働に関する法		講義		
	社会基盤整備	1) 労	働基準法				
		2) 労	働安全衛生法				
		3) 看	護職と就業規制				
	医療関係者に	1. 医	療関係者に関わる法規		講義		
	関わる法規	1) 薬	剤師法				
3回		2. 医	薬品・医療機器その他国	民の衛生上必要な規制			
	薬務法 1) 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確						
		保に	関する法律				
		2) 再	生医療・血液製剤・薬剤	波害の救済に関する法律			
		等					
		3) 麻	薬・毒薬等				
	社会保険法	1. 人	々の生活を支える社会保	以 以 以 以 以 以 以 以	講義		
4回		1)	医療保障 2)介	護保障 3) 所得保障			
	福祉法	2. 人	々の生活を支える福祉		講義		
5 回		1) 福	祉の基盤				
		2) 児	童・高齢・障害分野				
6 回	看護法	1. 看護職	に関わる法律		講義		
7 回		1) 保	健師助産師看護師法				
		2) 看	護師等の人材確保の促進	単の関する法律			
評価方法	筆記試験						
テキスト	系統看護学講座	専門基礎	看護関係法令 健康支持	援と社会保障制度④(医学	書院)		
参考文献	国民衛生の動向	(厚生統計协	協会)				